

上手な

普通型コンバインAG1100/GS380を使った

大豆収穫のしかた

コンバインで大豆を収穫する際、汚粒が発生する原因には「品種」「栽培方法」「コンバインの操作」の3つがあります。

つまり、大豆を上手に収穫するためには、これら3つの条件を整える必要があります。特に、品種や栽培の条件については、コンバイン導入後では手遅れとなってしまいます。あらかじめ、コンバイン作業に適した栽培体系をご理解いただくことが、大切なポイントとなります。この冊子では、コンバイン作業を前提とした「栽培や品種のポイント」と、上手な収穫をするための「コンバインによる上手な収穫のポイント」「コンバインの準備と掃除」、そして「大豆の乾燥・選別のポイント」の4部構成でご説明します。



第1部

コンバイン収穫に適した栽培の条件と品種について 1

第2部

コンバインによる上手な収穫のポイント 7

第3部

コンバインの準備と掃除 17

第4部

大豆の乾燥と選別機の上手な使いかた 41

ヤンマー株式会社

品質保証部 技術サービスG

はじめに



大豆の汚粒は、

1. コンバイン収穫に適さない品種
2. コンバイン収穫に適さない栽培条件
3. コンバインの操作ミスや整備不良などの機械操作

の3つの原因が複合して発生します。

汚粒の発生を防ぐためには、この3つの原因を解決しなくてはなりません。

この資料は機械の使用に当たっての注意ポイントを主に説明しています。

なお、品種・栽培体系につきましては、各地域の普及センターなどの指導をお受けください。

●コンバイン収穫における汚粒発生の3大原因●

1. コンバイン収穫に適さない品種
 - 裂莢性 } の高い品種
 - 倒伏性 }
 - 最下着莢位置が低い品種
 - 刈取時期の茎水分と莢水分との差の大きい品種
2. コンバイン収穫に適さない栽培条件
 - 過度な培土（培土が高すぎる）
 - 植栽条件・石（礫の多いほ場）
 - 雑草の混入（除草をしていないほ場）
 - 生育の不揃い（青立大豆）
 - 病虫害防除の不徹底
3. コンバインの操作ミスや整備不良・掃除不足
 - コンバインの整備不良・掃除不足
 - コンバインの操作ミス
 - 収穫適期・作業時期の不適

もくじ

第1部 コンバイン収穫に適した栽培の条件と品種について 1

- | | | | |
|------------------------|---|------------------|---|
| 1 こんな品種が適しています | 2 | 3 適切な除草と防除 | 4 |
| 2 こんな栽培体系が適しています | 3 | 4 収穫適期・時刻は | 5 |

第2部 コンバインによる上手な収穫のポイント 7

- | | | | |
|-----------------------|----|------------------------------|----|
| 1 収穫作業のポイント | 8 | 4 収穫時の機械操作のポイント | |
| 2 リールヘッダとロークロップヘッダ .. | 9 | ロークロップヘッダ編 | 13 |
| 3 収穫時の機械操作のポイント | | 1) ほ場条件に合わせた調節 | 13 |
| リールヘッダ編 | 10 | 2) 刈取ヘッダ仕様の設定 (AG1100) | 14 |
| 1) 刈取部の仮調整 | 10 | 3) 刈取作業のしかた | 15 |
| 2) 刈取作業始めの注意 | 11 | | |

第3部 コンバインの準備と掃除 17

- | | | | |
|------------------------------------|----|------------------------------|----|
| 1 収穫前の準備 | 18 | 2 掃除について | 29 |
| 1) AG1100 | 18 | 1) AG1100 | 30 |
| ① ビーンキット (B1100-K) の組付け | 18 | ① 掃除箇所 | 30 |
| ② 大豆作業に適した調節 | 22 | ② グレンシーブの掃除のしかた | 32 |
| ③ 大豆直接排出キット (B1100-S/L) について | 25 | ③ ロータ後端部の掃除 | 32 |
| ④ ロークロップヘッダ (CRC954) について | 26 | ④ マフラーおよび連結パイプの掃除 | 32 |
| 2) GS380 | 27 | 2) GS380 | 33 |
| ① 大豆作業に適した調節 | 27 | ① 掃除箇所 | 33 |
| ② ロークロップヘッダ (CRC322D,BRC) について .. | 28 | ② グレンタンク内の掃除 | 36 |
| | | ③ トップサッカー内の掃除 | 37 |
| | | ④ フィーダハウス内、および防塵ファンの掃除 | 37 |
| | | ⑤ 1番・2番コンベア樋の掃除 | 38 |
| | | ⑥ 1番・2番昇降機底板の掃除 | 38 |
| | | ⑦ 排出コンベアの掃除 | 39 |
| | | ⑧ 2番上コンベア掃除口の掃除 | 40 |
| | | ⑨ マフラーおよび連結パイプの掃除 | 40 |

第4部 大豆の乾燥と選別機の上手な使いかた 41

- | | | | |
|--------------------|----|--------------------------|----|
| 1 上手な乾燥作業 | 42 | 2 上手な選別・選粒作業 | 43 |
| 1) 水分 | 42 | 1) 選別・選粒作業のしかた | 43 |
| 2) 乾燥作業のポイント | 42 | 2) 大豆選別・選粒機の種類 | 44 |
| | | 3) 大豆の検査規格 | 45 |
| | | 4) 選粒網の選びかた | 46 |
| | | ① YBS500G・1000G | 46 |
| | | ② YBS2000G・YBG2000 | 48 |

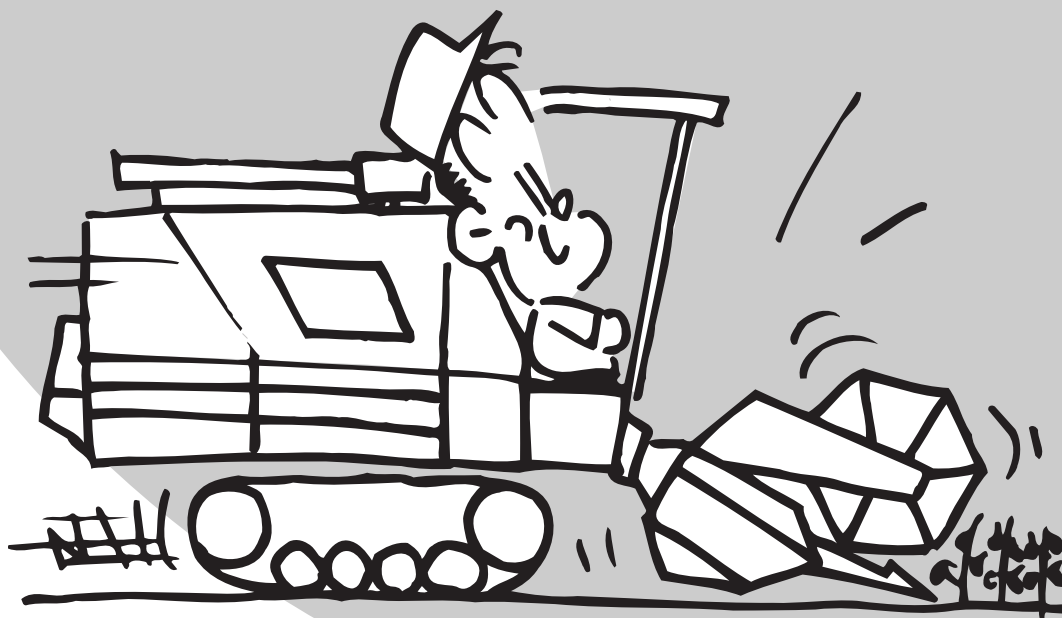
This image shows a single page of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

第 1 部

コンバイン収穫に適した栽培の条件と品種について

この章では、コンバイン収穫に適した栽培体系・品種の条件についてまとめられています。なお栽培するに当たっては、各地域の指導機関とご相談の上、実施してください。

大豆をコンバインで収穫するためには、
機械が導入できる条件を整えていただくことが、
大切なポイントとなります。
コンバイン収穫でのトラブル原因となる
品種・栽培体系・除草と防除のポイントをご説明します。



こんな品種が適しています。

(栽培の品種選定にあたっては、各県の指導機関の指導に従ってください。)

●倒伏しにくいもの

倒伏すると、減収したり、刈取方向や速度が限定され能率が低下します。さらに、泥のすくい込みなどにより汚粒による品質の低下となります。

【倒伏を少なくするためには】

中耕・培土を行うと倒伏の防止効果があり、その他にも新根と根系の発達・土壌中の水分調節・除草などにより増収に役立ちます。

(培土高さ 15cm 以下)



●裂莢しにくいもの

裂莢しやすいと、リールタインが作物に当たったとき、裂莢して、豆がほ場に落ち刈取ロスが増えます。



1037902A

●着莢位置が高いもの

着莢位置が低いと刈り残しが出たり、低刈りするために泥のすくい込みなどで、汚粒が出たりして品質が低下します。

【着莢位置を高く栽培するためのポイント】

- ① 種子を1株に1粒を播種し、株間を 14～18cm 以上に点播してください。なお、地域によっては1株に2粒を播種するところもあります。
- ② 20～25cm(10a 当たりの栽植密度は約 1.1 万～1.4 万)の厚播きが目安です(ただし、地域や品種によって指導が異なります)。



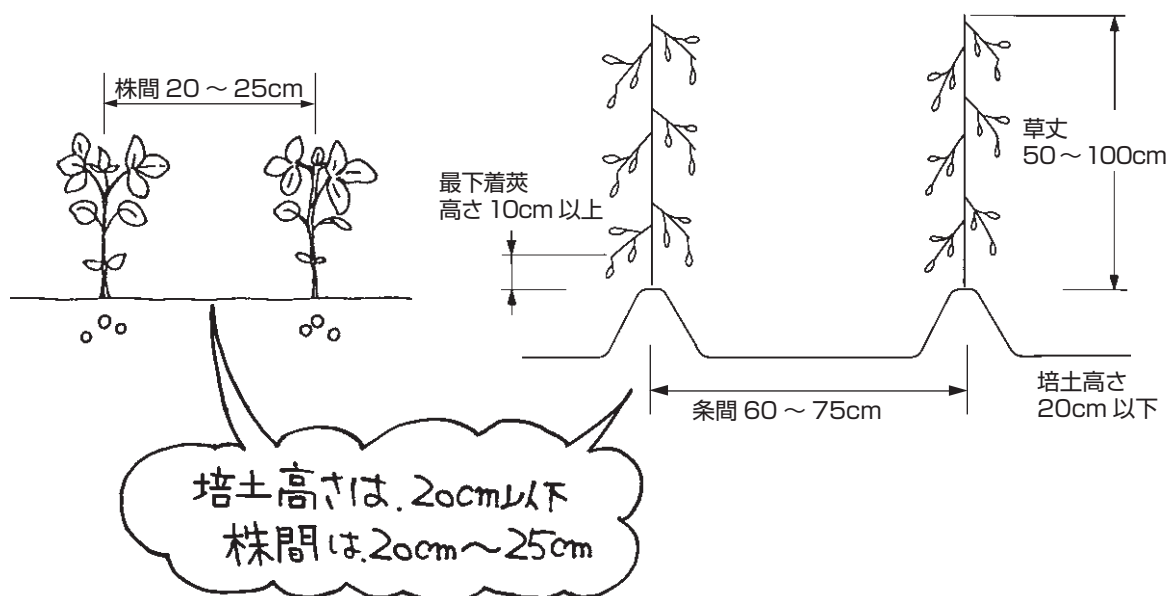
2 こんな栽培体系が適しています。

●リールヘッダの場合

刈取作業時に機械が左右に傾かないようにするため、条間は 60 ～ 75cm、培土高さは 20cm 以下が適当です。うねが高すぎると刈取部が土に突っ込んで、汚粒発生の原因になります。

最下着莢位置を高くするため、播種は株間 20 ～ 25cm で種子量 2 ～ 3 粒の点播が適当です。

(地域によっては 1 株 1 粒播きのところがあります)



●ロークロップヘッダの場合

- 栽培条数は……

条間が揃っていることが大切です。

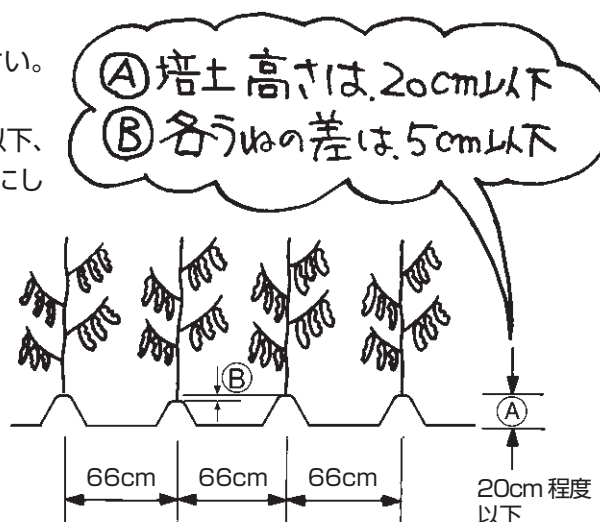
ロークロップヘッダ CRC954 を使うときは、4 条体系で栽培してください。

播種は 4 条播種機で 1 粒点播をしてください。

- 条間とうね高さは……

条間は 66cm、最大の培土高さは 20cm 以下、各うねごとの高さの差は 5cm 以下を目安にしてください。

うね高さが高いと、刈り残しや泥のすくい込みの原因になります。



3 適切な除草と防除

●雑草や被害粒は汚粒の原因になります。

除草・防除を適切に行いましょう。

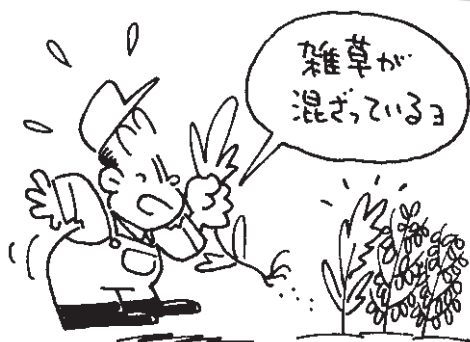
雑草や青立大豆、被害粒が多いと、汚粒や機械のトラブルの原因となります。

また、石などが多いと刈刃の損傷などのトラブルの原因となります。

中耕・管理作業を適切に行い、汚粒やトラブルの原因を解消しておきましょう。

※刈取時、雑草が多い場合や青立大豆がある場合は、刈取前に必ず抜き取ってください。

雑草や青立大豆は汚粒の原因！
必ず取り除いてネ。



特に水田転換畑は土壌水分が多く、しかも大豆播種は6～7月の高温多湿な時期にあたるため、雑草が大量発生します。そのため、播種後に除草剤散布を行い、中耕・培土により除草を行います。除草剤の使用にあたっては、県の防除指針に示された除草剤で、草種にあった除草剤を選ぶことが大切です。



「日中にカメムシが1匹飛ぶと1割減収」と言われるほど虫害が大きく収量に影響します。また、病害も時に大きな被害をもたらすことがあるので注意が必要です。病虫害の防除指針は地域別に定められています。発生予察などに従い適期防除を行いましょう。薬剤の散布方法は剤型によって異なりますが、特に子実害虫の防除では、葉の上から散布しても効果がないので噴口の位置を下げて薬剤が莢に十分付着するように心がけましょう。



※大豆栽培が集団化されている場合は、無人ヘリコプターによる薬剤散布が省力的です。無人ヘリコプターによる防除は、ローター（プロペラ）の起こす風により葉の裏にまで散布できる（ダウンウォッシュ効果）ため、高い防除効果が得られます。

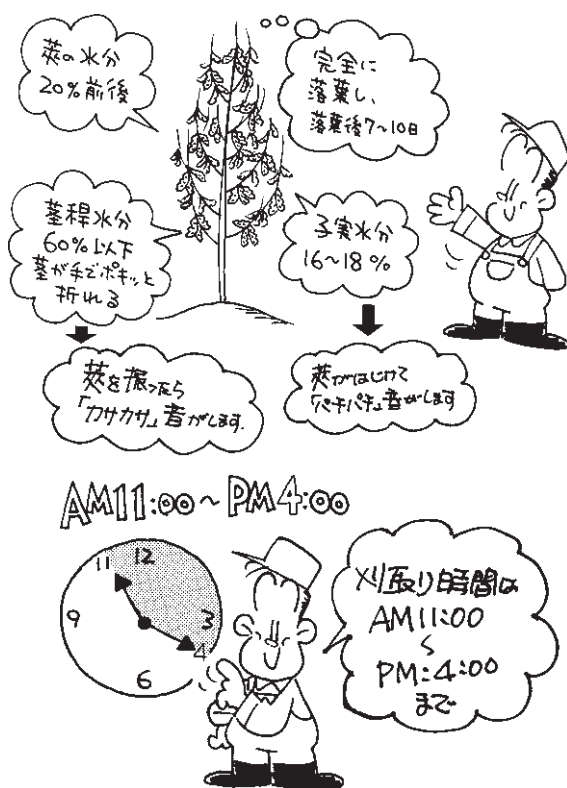
4 収穫適期・時刻は……

●大豆の水分が重要なポイントです。

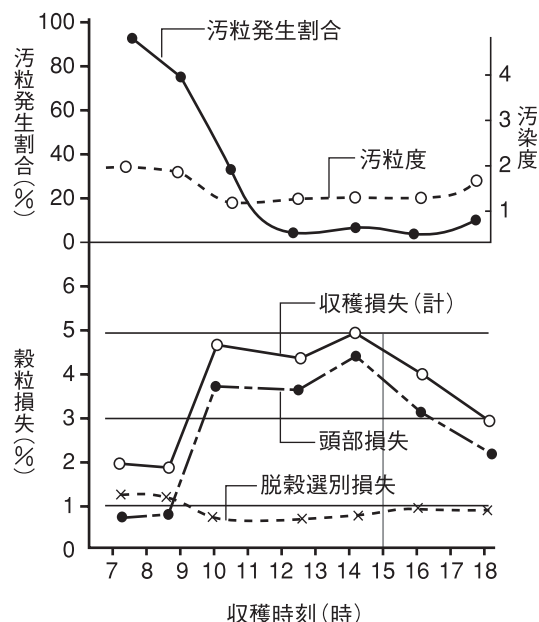
普通型コンバインでの収穫作業をロスなく能率的に行うためには、莢の水分と子実水分、さらに茎稈水分がポイントです。

刈取りは成熟期後3～4日、遅くなっても15日までに行ってください。

大豆の水分は1日の中でも大きく変化しますので、収穫に適する時間帯に作業を行ってください。



●収穫時刻と性能（普通型コンバイン）



試験条件

(61.市川)

●エンレイ 10月15日 快晴

●大豆水分 (%)

子実:13.5～18.7、莢11.5～31.8、茎25.1～45.1

●ゆとりある作業計画を !!

気象条件を考慮して適正なゆとりある作業計画を組んでください。

推進のめやす

形式	収 穫 作 物	推 進 先	経 営 規 模 (年間刈取面積(麦+稲+大豆+…))
GS380	●大豆 ●ソバ ●麦 ●その他	●中核農家 ●貸刈業者 ●営農集団	10ha以上
AG1100	●稲 ●ハト麦 ●麦 ●その他 (小豆・ひまわりなど)	●個別経営体 ●組織経営体	*20ha以上
GC1450	●大豆 ●ソバ		

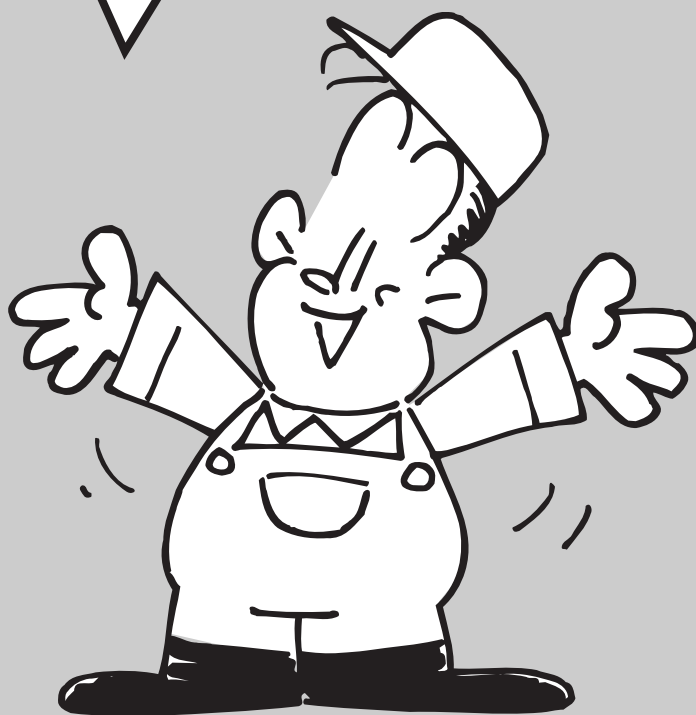
※稲作面積比率が高い地区

This image shows a full page of blank white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page, providing a template for writing or drawing. There are no margins, text, or other markings present.

第2部

コンバインによる 上手な収穫のポイント

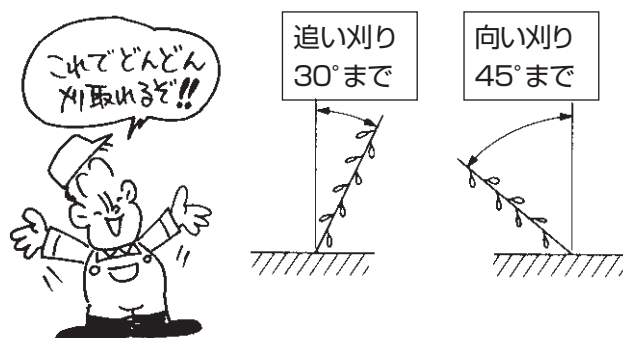
この章では、収穫ロスや汚粒などの発生を低減させるための、コンバイン収穫作業のポイントをご説明します。各コンバインの詳しい操作要領などにつきましては、機械付属の取扱説明書を必ずお読みください。



1 収穫作業のポイント

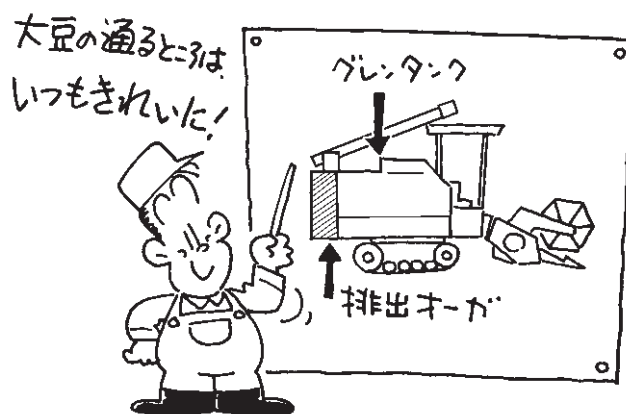
●倒伏適応性

刈取可能な作物の倒れた角度（倒伏角）は、
向い刈り………倒伏角 45°までです。
追い刈り………倒伏角 30°までです。



●刈取部の試し刈りの実施

数 10m 収穫作業後に取り出し口（掻き出し口）から大豆を少量を取り出して、汚粒が無いか確認してください。作業途中、豆を排出したときはその都度チェックし、汚粒が出た場合には作業を中止して汚粒の原因を除去してください。



●汚粒が発生した場の大豆の排出

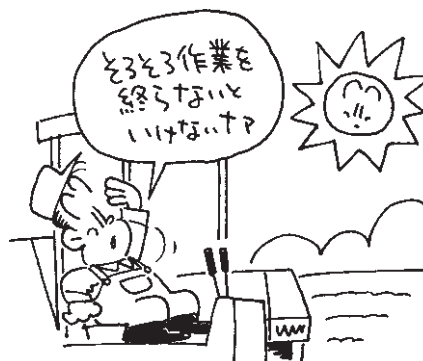
汚粒大豆は全て取り出し、きれいな大豆といっしょに混ぜないでください。



●刈取り作業の初め・中間・終了の含水分確認の実施

一日の内でも含水率の変化が大きいので、作業開始・終了のタイミングを見極めて作業してください。

晴れた日 AM11:00 ~ 4:00 程度

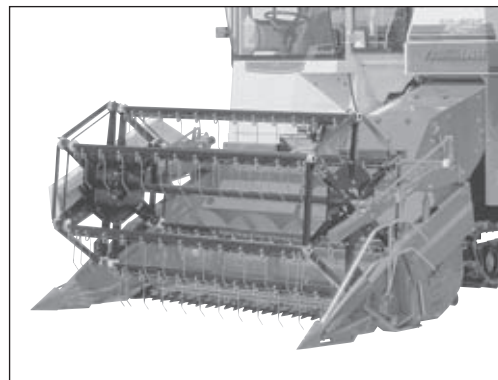


刈取終了後、機械をほ場に放置する場合は、刈取部に残ったホコリなどが、露でドロドロになり、汚粒の原因になりますので、シートで覆ってください。

2 リールヘッドとロークロップヘッド

●水田転換畑栽培での大豆に適する リールヘッド

- 稲・麦・大豆・ソバ・ハトムギなどの作物に適応性があります。
- リールヘッドの回転速度は、作物や作業速度に応じて調節できます。
- 刈取高さは、培土の高低差を見ながら、ほ場に合わせて調節できます。



〈メリット〉

- 渦巻状になった作物を引き起こしながら刈取ることができます。
- 条播・点播・バラ播のほ場で自由自在に刈取ることができます。

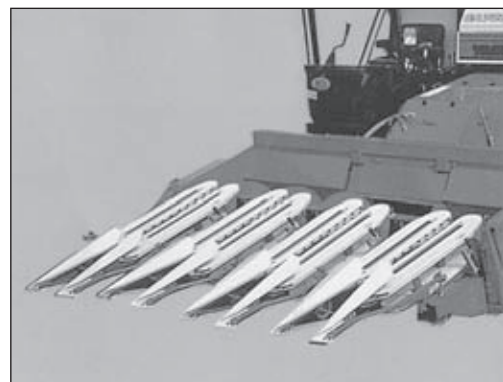
〈デメリット〉

- 刈取部で土をすくったときは、汚粒の原因となります。

●条間が揃った畑（うね高さが低い）に適する ロークロップヘッド CRC954

- 倒伏時でも確実な引き起こしのできる2段の搬送チェーンにより、確実に稈をつかんでプラットフォームに供給します。
- プラットフォームは、土の侵入を防ぎ、大豆のハネ出しが少ない前高形状です。
- 刈取速度に合わせた引き起こし速度が、手元で無段調節できます。
- 4条のユニットがそれぞれ独立しているため、うね高さのバラツキや機体傾斜の影響が少なく作業できます。

（GS380用CRC322Dは2条）



〈メリット〉

- 搬送チェーンで高く持ち上げ、しかも地面と刈刃の間隔がゲージホイールで5cmに決められているため、根についた土の混入がありません。

〈デメリット〉

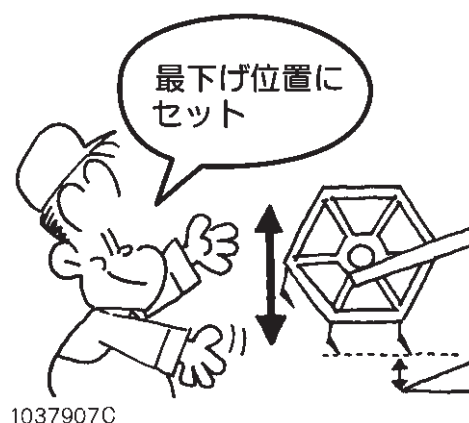
- 4条播きシーダで播種したほ場に限り、収穫部のロークロップヘッドが使用できます。そのため、播種のうね幅の自由な間隔では刈取りできません。
- 4条刈りであるため、条間のバラツキ差がある場合は、刈り残す可能性があります。

3 収穫時の機械操作のポイントーリールヘッド編ー

1) 刈取部の仮調整（ほ場に入る前の仮調節）

● リール高さの調節

リールの高さを最下げ位置にセットします。正確な位置は、ほ場で試し刈りを行って調節します。



● リールの回転速度の調節

作物を押し倒さず、リールが大豆をたたかない程度の回転速度に調節します。

リールの回転が遅すぎると、作物を押し倒します。回転が速すぎると、リールが大豆をたたいて裂莢しやすくなります。

AG1100 は、リール速度の走行速度同調の機能があり、調節はあまり必要ありませんが、より速く、またはより遅くの調節が可能です。



2) 刈取作業始めの注意（試し刈り中の確認項目）

ほ場に入って 10 m ほどを、実際に刈取作業を行っている間に収穫した大豆に汚粒がないか良く確かめ、汚粒がある場合は原因を解消し、機械内部を掃除します。（掃除については P29 を参照してください）

● 刈り高さの調節

土をすくい上げると汚粒が発生するので、着莢位置を確認しながら、できる限り高刈りに調節します。



1037907B

● リール高さの調節

前方に茎が倒れる場合は、リールをいっぱいに下げて倒れるのを防ぐように調節します。



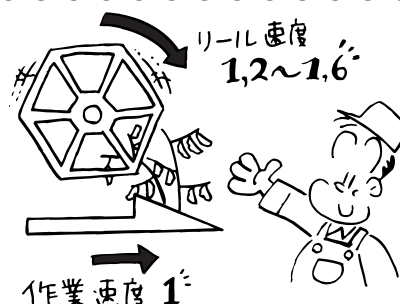
● リールの回転速度と作業速度の調節

作業速度に合わせてリール速度を調節します。リールが茎を押し倒さない程度の速度に調節します。

リールの回転速度の目安は、作業速度を 1 とした場合、リール速度を 1.2 ～ 1.6 程度です。リールの回転が作業速度より速すぎると、裂莢の原因となります。

リールの回転が作業速度より遅すぎると、大豆の茎を押し倒して刈取りこぼれとなり、ロスの原因にもなります。

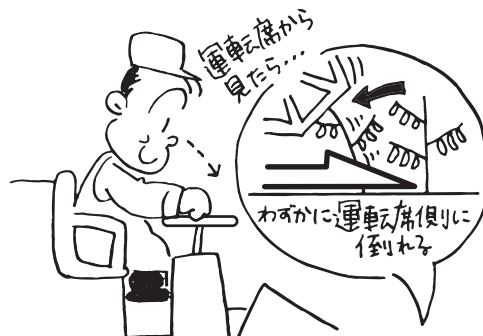
作業速度は、ヘッドロス进行を少なくし未脱粒を少なくするために、できるだけ速くします。



1037916B

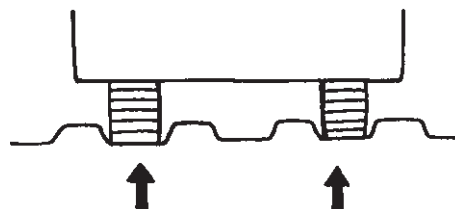
● リールの前後位置の調節

刈取時の大豆を刈刃で切断するとき、運転席から見て大豆の姿勢が直立からわずかに運転席側に倒れた状態になるようにリールを合わせます。



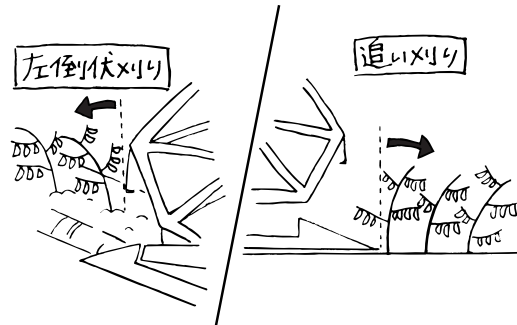
● クローラがうね間を走行するように

コンバインの傾きが少なくなるよう、クローラがうねの間を走るようにします。クローラがうねの上を通ると、直進し難かったり、急に機体が傾き土をすくい込み汚粒発生の原因になります。そのため、播種時には、コンバインに合った条間寸法で播種してください。



● 刈取り方向

刈取り方向は左倒伏刈りまたは、追い刈りで行います。



● こぎ胴の周速度

低水分大豆を収穫し、破碎粒の発生が多い場合は、こぎ胴の周速度を 10%程度を目途に減速（アクセルで減速）し損傷の程度を確認します。

● グレンタンクから排出する時は

汚粒のチェック

グレンタンクから、大豆を排出するごとに、汚粒がないかチェックするようにしましょう。万一汚粒があった場合は、きれいな大豆とは別にして管理してください。

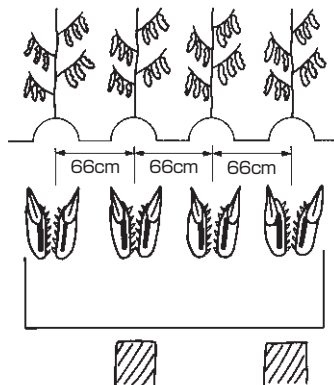


4 収穫時の機械操作のポイントーロー Klopp ヘッド編ー

1) ほ場条件に合わせた調節

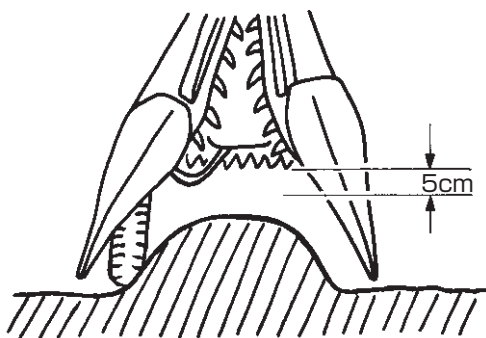
● 条間

各ユニットの条間は 66cm です。



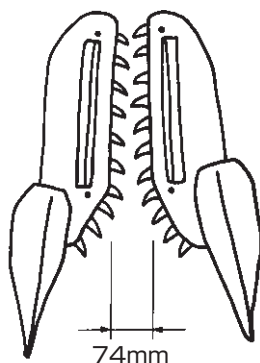
● ゲージホイール・デバイダ高さ

うね高さに合わせて、ゲージホイールの高さ(刈高さ)・デバイダの高さを調節します。



● 上搬送ケース間隙

上搬送ケースの間隙を調節します。
(工場出荷時は 74mm です。)



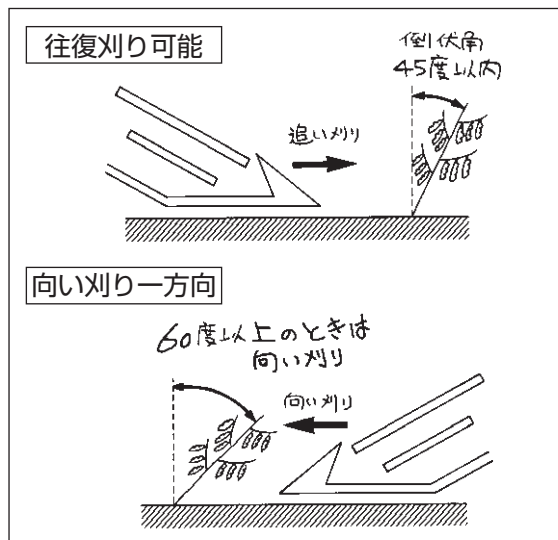
● 倒伏適応性

倒伏角 45° 以内の大豆は、往復刈りによる刈取りを行ってください(追い刈り)。

倒伏角が 60° 以上の場合は「向い刈り」によって刈り取りを行う方が、裂莢によるロスが少なくなります。



(注) 枕地などでの横刈り・斜刈りはできません。



2) 刈取ヘッド仕様の設定 (AG1100)

センターディスプレイの「メンテナンスモードメニュー」の「サービスマンモード」から「刈取ヘッド設定」で、ロックロップ仕様に設定してください。

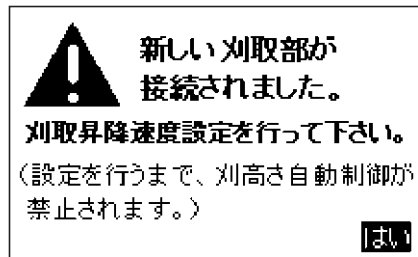
ロックロップ仕様に設定後は、センターディスプレイに「エラー」が表示されていないことを確認してください。

【参考】

- 「サービスマンモード」は、サービスマンが機械の点検を行うためのモードです。お客様がこのモードに入ることとはできません。
- ロックロップヘッドを本機に取り付けたときは、右記の注意画面がセンターディスプレイに表示される場合があります。「はい」を選択して、刈取ヘッド仕様設定を行ってください。
- ロックロップ仕様に設定すると、下記の自動装置が働かなくなります。
 - ・刈高さ自動制御装置
 - ・刈取オートリフト・オートセット装置
 - ・刈取バックアップ装置

注意

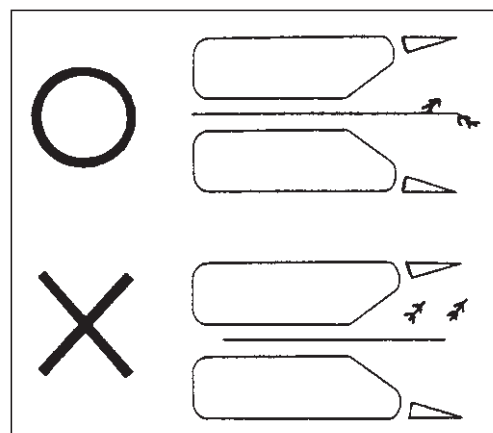
- 刈取ヘッド仕様を設定しないと、刈高さソリセンサエラーまたはリール位置センサエラーなどが発生します。



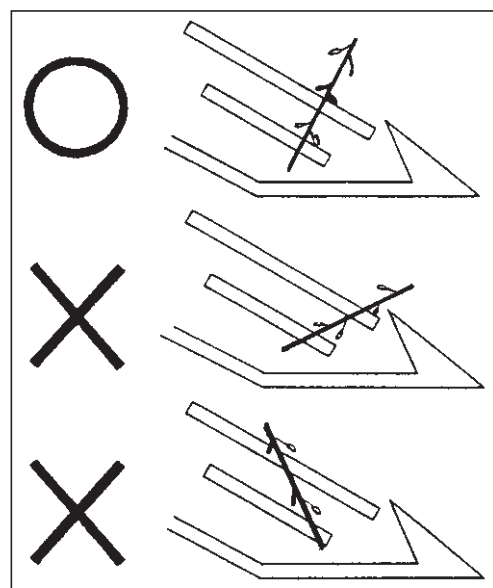
3) 刈取作業のしかた

ロークロップヘッド使用時の要領は、下記の内容に従ってください。

- ロークロップヘッドの間隔（条間）は、常に作物を中央で取り込むようにしてください。



- ロークロップユニットの速度は、作物が右図のように直角に挟まれるようにしてください。本機の速度と搬送チェンの対地速度を同じ（1：1）になるように調節してください。

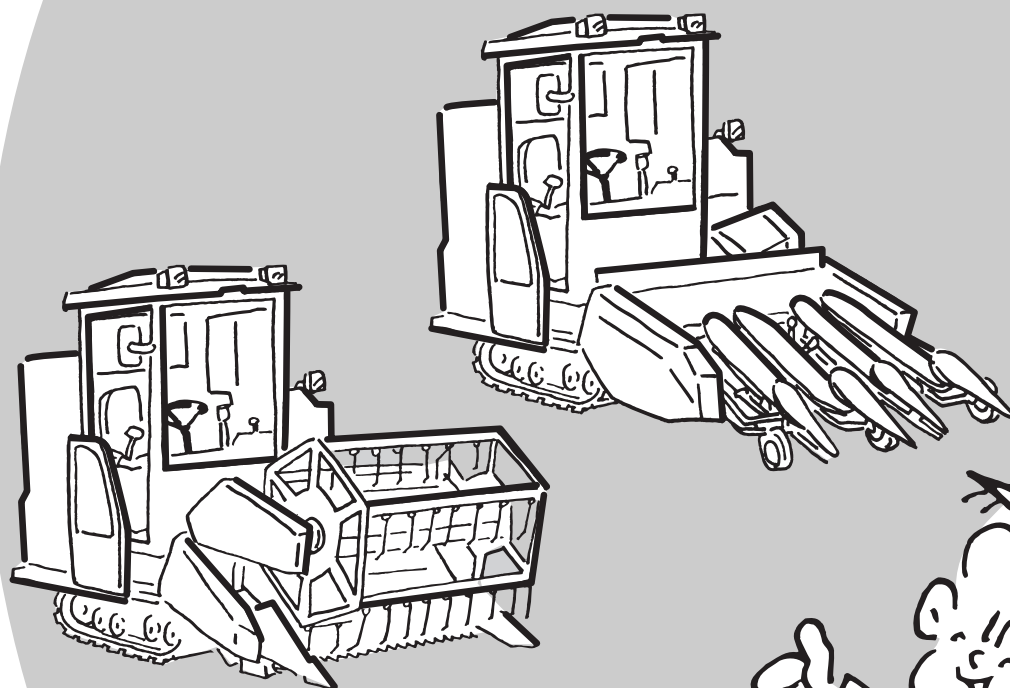


- 大豆の刈高さは、回転刃が土を切らない（うねの上面から 5cm 程度の高さ）ようにし、また刈り残しをしないように調節してください。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

第 3 部

コンバインの準備と掃除



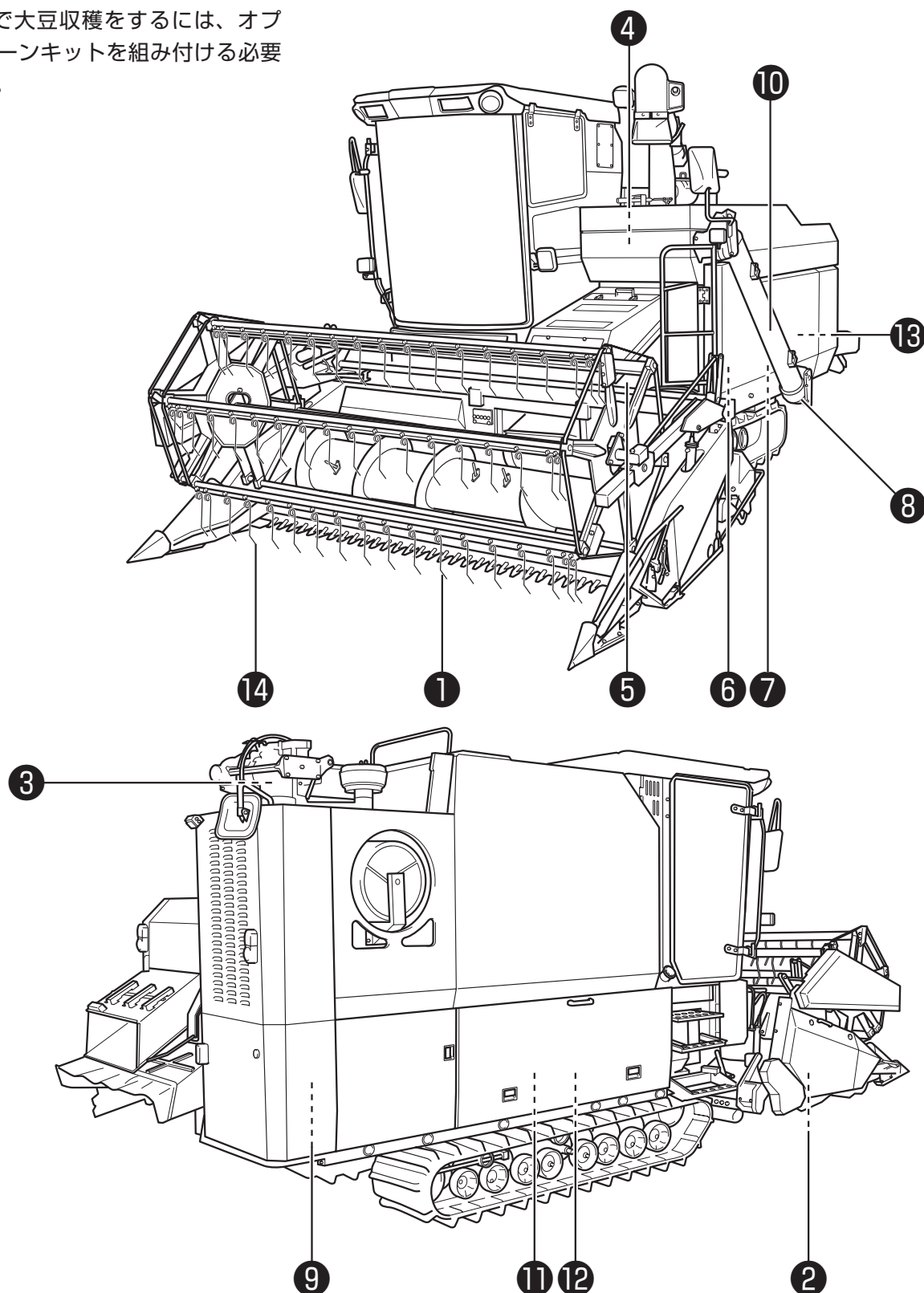
この章では、コンバインの大豆刈りに適する
ような機械の準備と作業後の掃除を説明
します。

1 収穫前の準備

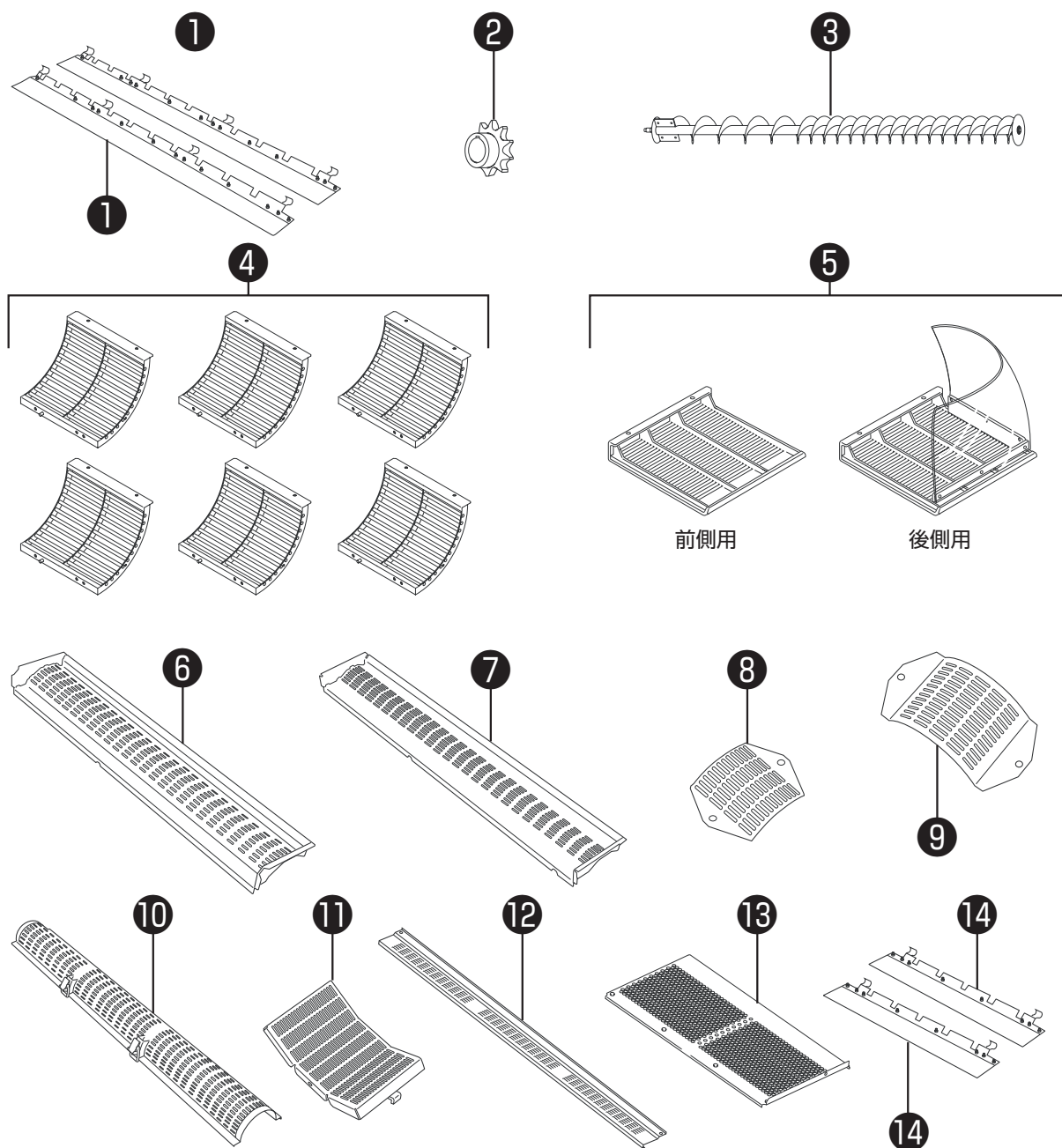
1) AG1100

①ビーンキット (B1100-K) の組付け

AG1100で大豆収穫をするには、オプションのビーンキットを組み付ける必要があります。



〈梱包部品となまえ〉

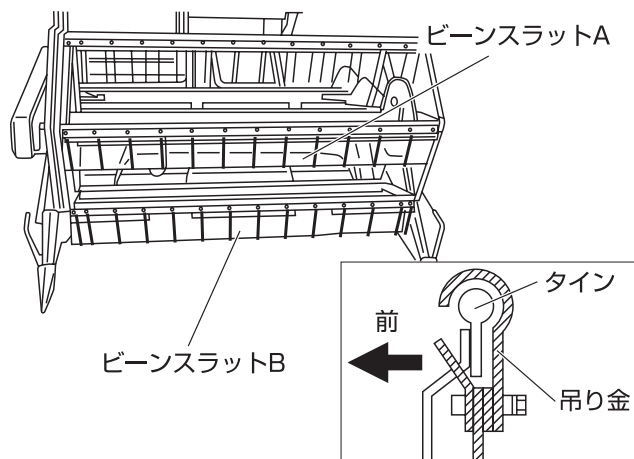


No.	内 容 部 品	数量	B1100-K				No.	内 容 部 品	数量	B1100-K			
			P	WP	HP	HWP				P	WP	HP	HWP
①	ビーンスラット A・B 仕組	各3個	○	○	○	○	⑧	2 番掃除ふた (豆)	1	○	○	○	○
②	スプロケット 12T	1	○	○	○	○	⑨	下部掃除ふた (豆)	1	○	○	○	○
③	縦コンベア (豆)	1	○	○	○	○	⑩	2 番縦パイプ	1	○	○	○	○
④	コンケーブパイプ 30	6	○	○	○	○	⑪	下部ケース (豆)	1	○	○	○	○
⑤	シートメタル (枠) 仕組	1セット	○	○	○	○	⑫	コンベア樋底 (豆)	1	○	○	—	—
⑥	1 番樋ふた (豆)	1	○	○	○	○	⑬	グレンシーブ (マル 12)	1	○	○	○	○
⑦	2 番樋ふた (豆)	1	○	○	○	○	⑭	延長スラット A・B 仕組	各 3	—	○	—	○

収穫前の準備 (AG1100)

〈交換・取り付けのしかた〉

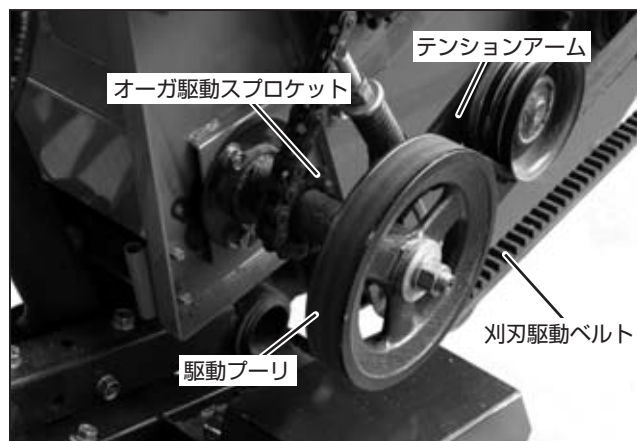
① ビーンスラット A・B 仕組の取り付け



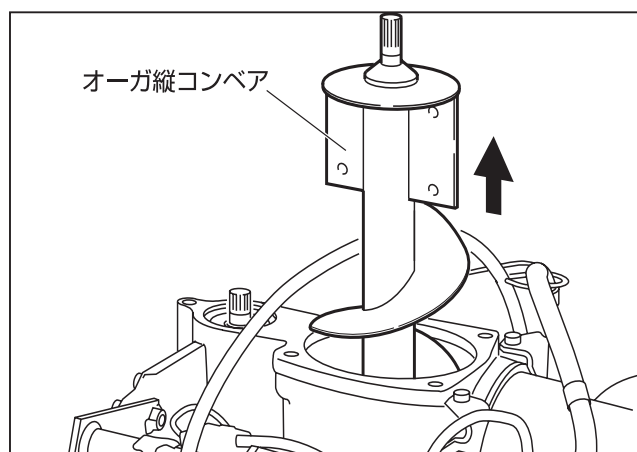
② オーガ駆動スプロケットの交換

稲麦用 14T

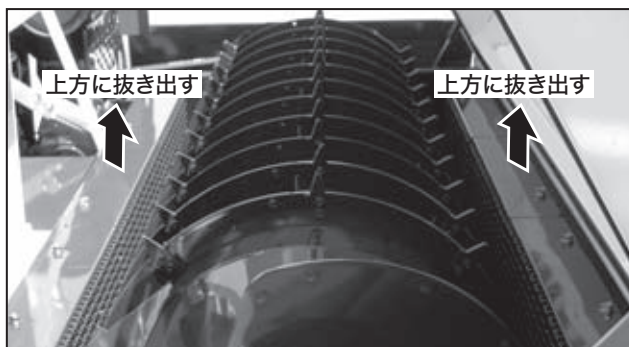
大豆用 12T



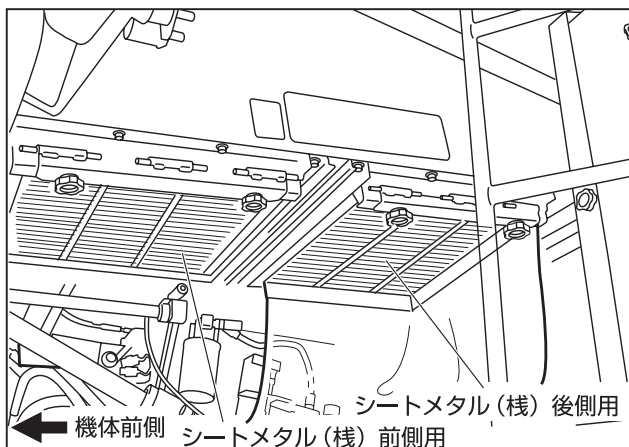
③ 縦コンベア (豆) の交換



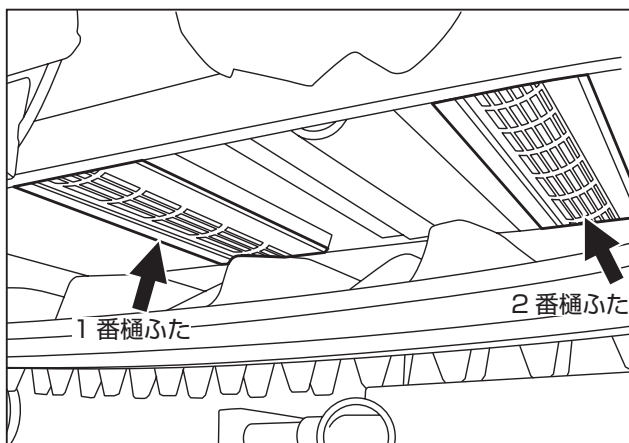
④ コーンケーブの交換



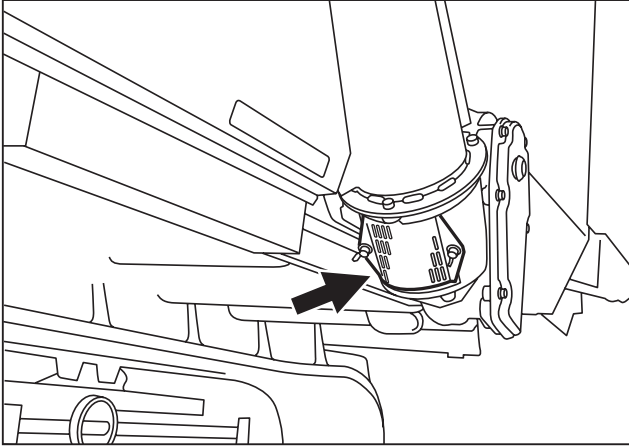
⑤ シートメタル (棧) 仕組の交換



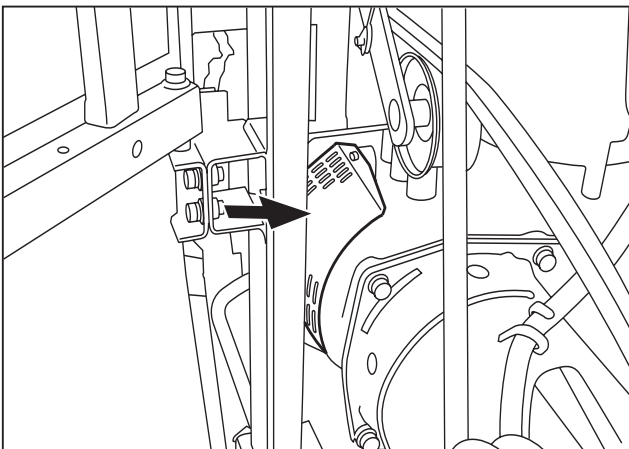
⑥ ⑦ 1 番樋ふた (豆)・2 番樋ふた (豆) の交換



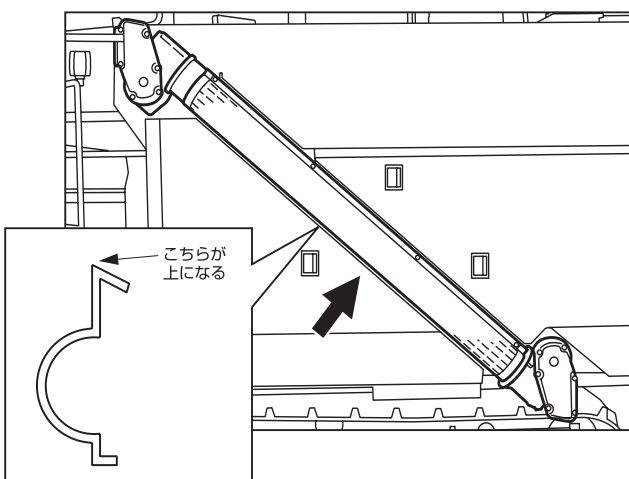
8 2 番掃除ふた (豆) の交換



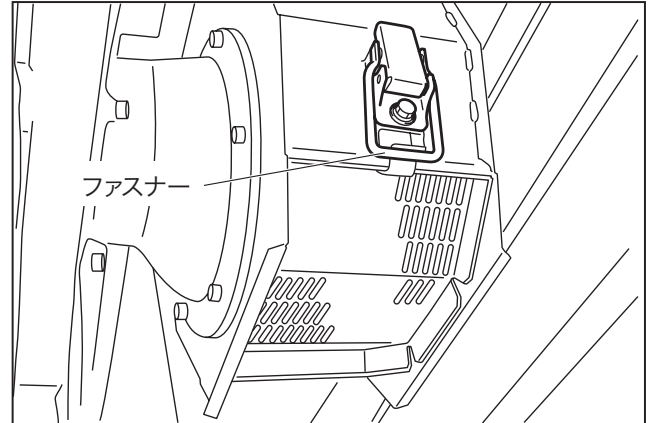
9 下部掃除ふた (豆) の交換



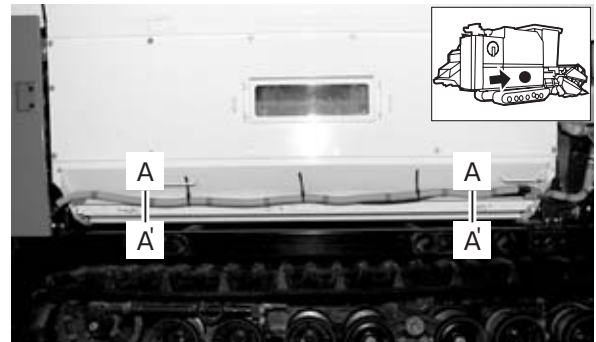
10 2 番縦パイプ (豆) の交換



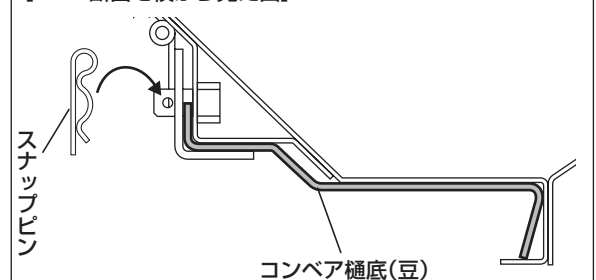
11 下部ケース (豆) の交換



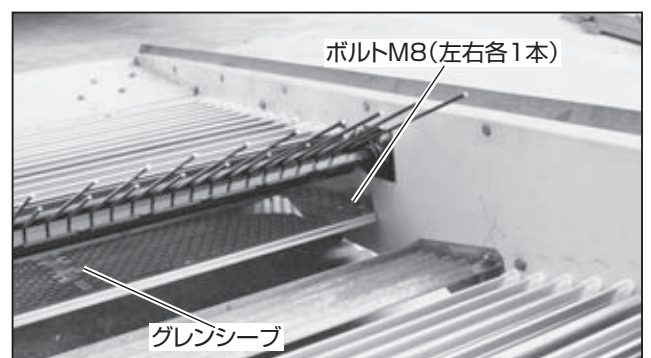
12 コンベア樋底 (豆) の交換 (H仕様は除く)



【A-A'断面を横から見た図】



13 グレンシーブ (マル 12 の交換)



収穫前の準備 (AG1100)

②大豆作業に適した調節

● 大豆用調節の基本

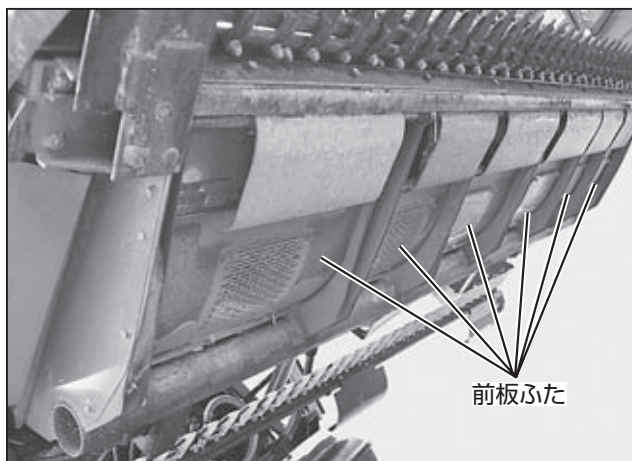
コンケーブ	前	パイプコンケーブ
	中	パイプコンケーブ
	後	パイプコンケーブ
ロータ回転数 (rpm)	311	
プーリ径 (mm)	大豆用	
	ロータ側	300
	駆動側	200
稲・麦⇄大豆は変速レバーで変更。		
送塵弁 (標準的ノッチ位置)	8～13 適宜 こぎ残し・枝梗付着が多いときには、閉側 へ1ノッチずつ動かしてください。	
チャフシープ A (クリーン セレクション)	3～5 適宜 稗切れ多いときは「閉」側へ、飛散粒が多 いときは「開」側へ調節してください。	
チャフシープ B (2 番チャフシープ)	標準 2 番が詰まりやすいときは、チャフ A が閉 じすぎ、またはチャフ B が開きすぎです。	
唐箕 (圧風ファン)	標準～強適宜 選別が悪いときには高速側へ、選別ロスが 多いときには低速側へ調節してください。	
PF オーガ回転速度 (駆動 SP 歯数)	148 (12T)	
PF オーガと PF 底板 とのすき間 (mm)	12～15 広すぎるとムラ搬送の原因に、狭すぎると 詰まりの原因になります。	
2 番スロワとケース のすき間	広	

注 1) この表は標準的な調節基準であり、作物条件によって変わります。

2) シートメタル・各掃除口の目抜き鉄板は大豆・小豆収穫時のみ使用します。

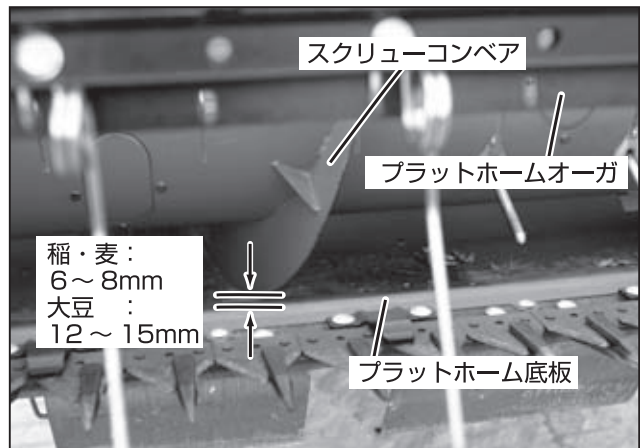
● 調節・切り替え

① プラットホーム前板ふたの取り外し

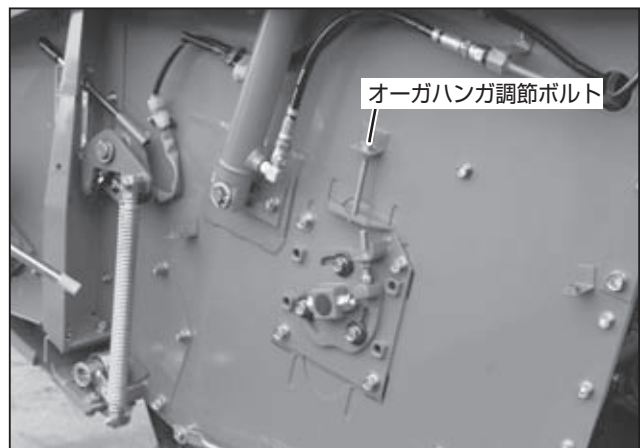


(写真は、右2つのふたを取り外している)

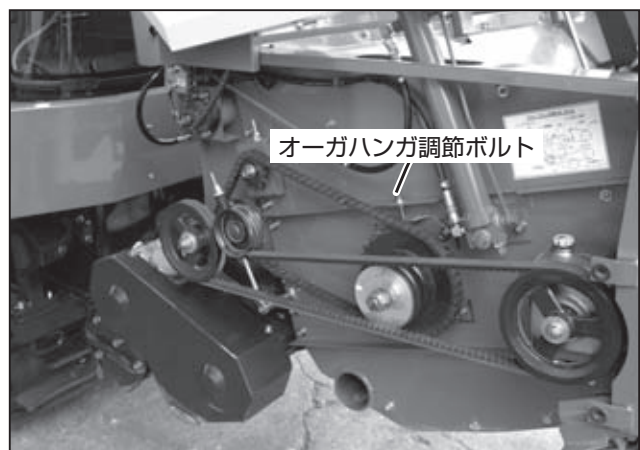
② プラットホーム底板とスクリーコンベアのすき間調節



プラットホーム左側

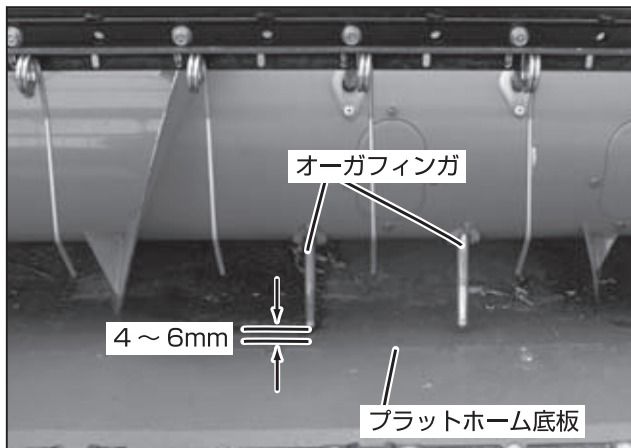


プラットホーム右側

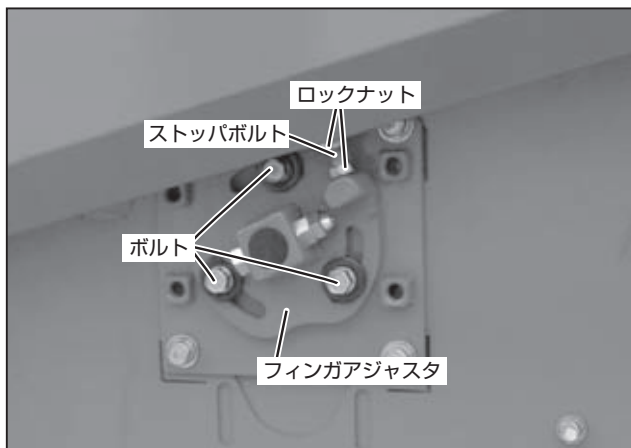
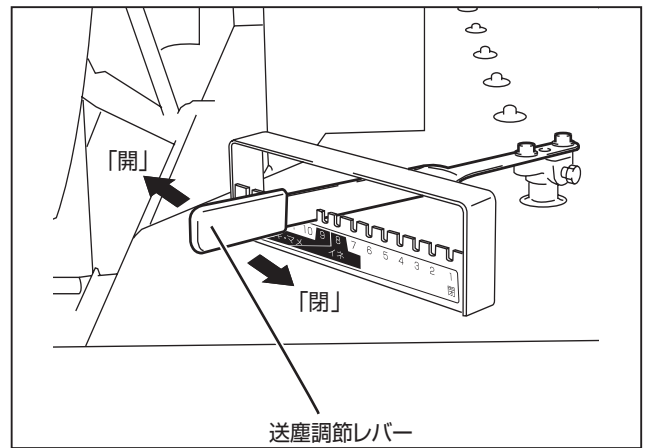


収穫前の準備 (AG1100)

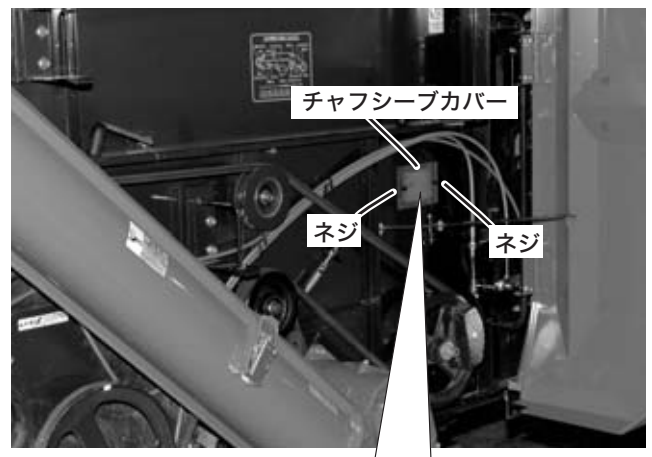
③ プラットホーム底板とオーガフィンガのすき間調節



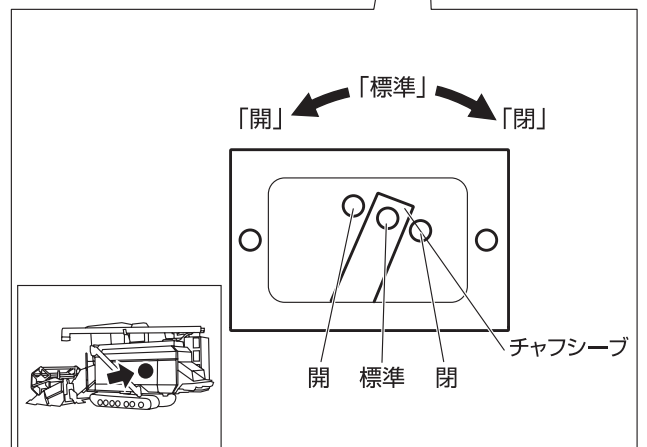
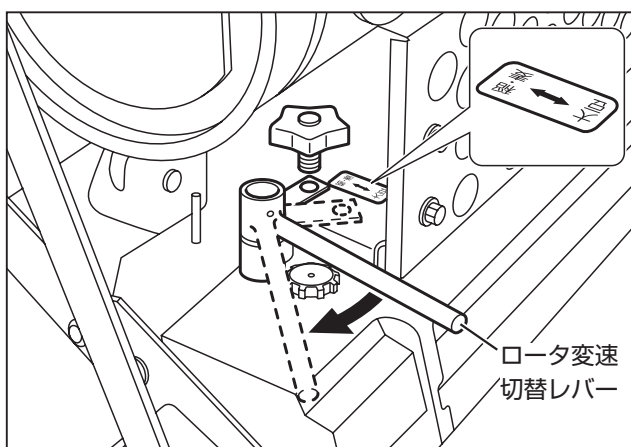
⑤ 送塵調節のしかた 送塵調節レバーは「9」～「13」で使用する。



⑥ チャフシーブ後の調節 チャフシーブ後は、「標準」位置に調節する。



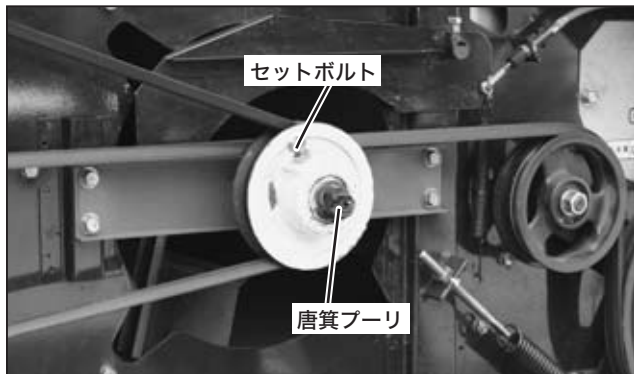
④ ロータ回転数の変更



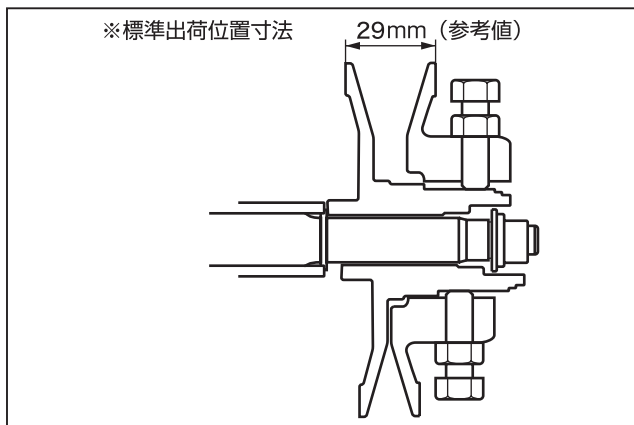
収穫前の準備 (AG1100)

7 唐箕回転数の調節

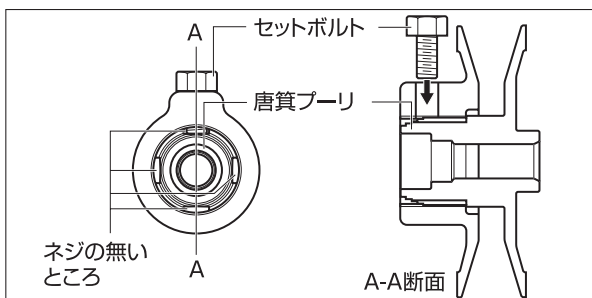
唐箕プーリは、ネジによる可動プーリになっている。



※出荷時は、約 1015 ~ 1045rpm にセットされている。



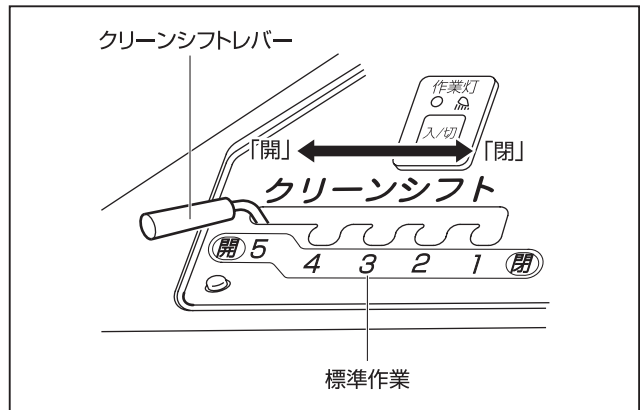
●セットボルトによるプーリの固定は、ネジの無い部分（4か所）で行ってください。



●プーリを1回転すると、約 100rpm 変化します。
(プーリを 1/4 回転すると、約 25rpm 変化します)

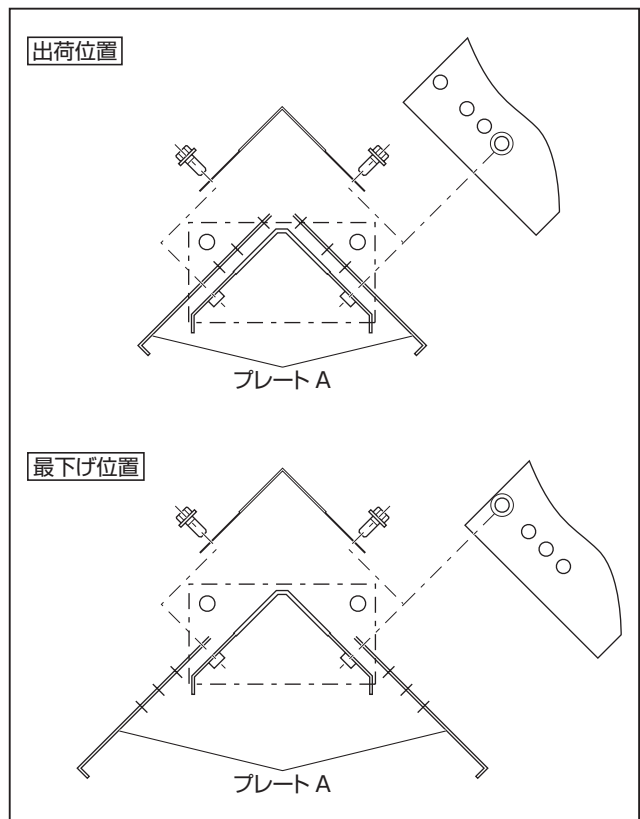
8 クリーンセレクションレバーの調節

クリーンセレクションレバーを「3」～「5」位置（「開」側）に調節する。



9 プレート A の調節

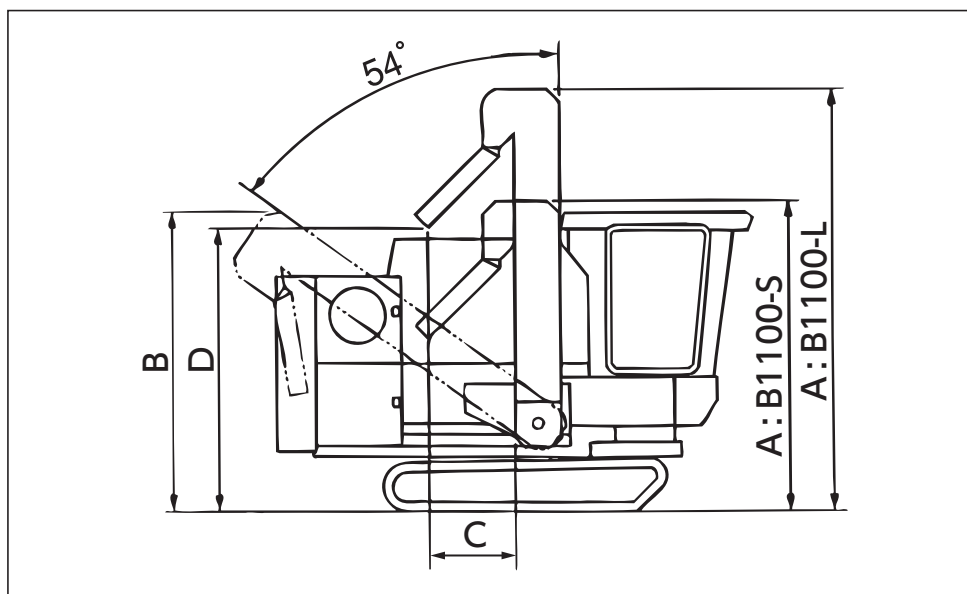
グレンタンク内に大豆が残っている状態で排出を中断して刈取作業を行う場合には、プレート A を最下げ位置に取り付ける。



③大豆直接排出キット (B1100-S/L) について

グレンタンクからの排出は、通常のオーガ排出も可能ですが、直接排出キットを使えば昇降機で排出しますので、汚粒や損傷を低減できます。

名 称		ヤンマー大豆直接排出キット	
型 式		B1100-S	B1100-L
方 式		バケットコンベア方式	
タンク容量 (L)		1550	
排出処理能力 (t/h)		20 ～ 25	
機 体 寸 法	装着時全高（収納 B） (mm)	2930	3880 (2800)
	排出距離 C (mm)	590	
	排出高さ D (mm)	1660	2610
機体質量 (kg)		100	118



収穫前の準備（AG1100）

④ロークロップヘッダ（CRC954）について

大豆は通常リールヘッダで刈り取りしますが、短稈や倒伏では低刈りせざるをえなくなり、土をすくって、汚粒が発生しやすくなります。

ロークロップヘッダは、条ごとに一定の高さで引き起こし、刈り取り、搬送しますので、土のすくい込みが防止できます。

ただし、一定の条間で作付けされている大豆で使用するオプションです。



※ 4条シーダにて播種し、あぜ高さ 15cm 以下であること。

CRC954 諸元表（CRC754,RC + CRC954,PF）

型 式			CRC954	備 考
機 体 寸 法	全 長	(mm)	6285	本機（AG1100、C）を含む寸法
	全 幅	(mm)	2895	
	全 高	(mm)	2760	
質 量		(kg)	740	ロークロップユニット+ベースプラットフォーム
刈 取 条 数		(条)	4	
条間調節範囲		(cm)	66 ～ 69	
適 用 作 物			大豆・小豆	
刈高さ調節方式			ゲージホイール	

注. 本機がリ仕様であっても、自動水平制御機能は使えません。

2) GS380

①大豆作業に適した調節

● 大豆用調節の基本

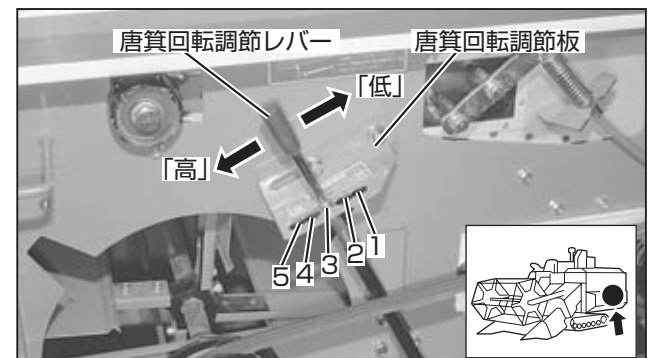
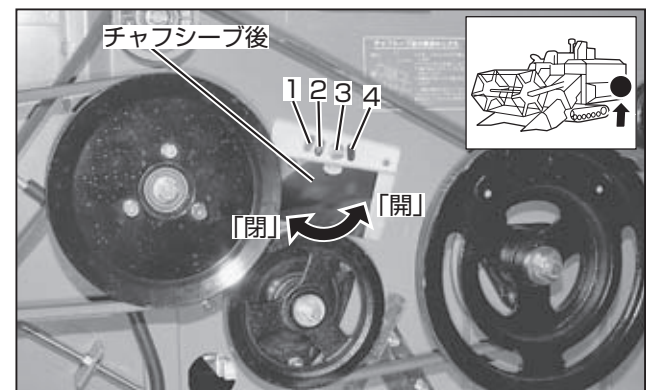
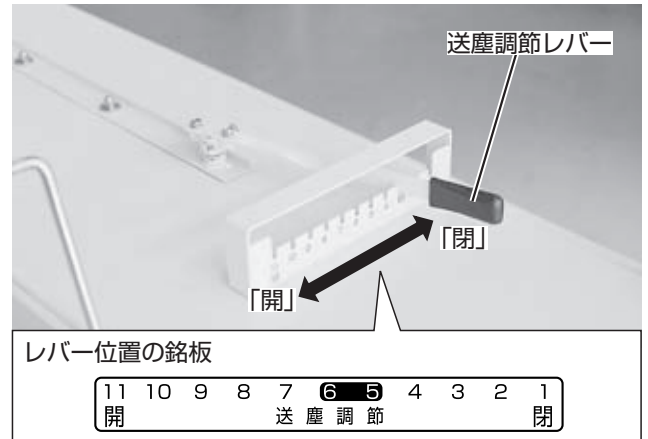
コンケーブ	コーンケーブ パイプ 21
ロータ回転数 (rpm)	385
グレンシーブ	φ 15
送塵弁	5 ~ 6 ロスの出ない限り「開」の方向にする。
チャフシーブ前 (クリーンシフト)	3 ~ 5 稈切れが多いときは「低」、ロスの多いときは「高」の方向にする。
チャフシーブ後 (2 番チャフシーブ)	2・3 2 番に詰まりやすいときは「閉」、ロスの多いときは「開」の方向にする。
唐箕回転調節レバー	1 ~ 5
唐箕回転調節板	長穴「高」
唐箕ファン	選別が悪いときは「高」、ロスの多いときは「低」の方向にする。

注 1) この表は、標準的な調節基準です。作物条件によって変わります。

2) 小豆・ソバ・麦仕様に変更する場合は、専用部品が必要です。

3) 唐箕回転調節板を、機体前方にスライドさせると「高」位置で、後方にスライドさせると「低」位置です。

● 調節・切り替え



収穫前の準備（GS380）

②ロークロップヘッダ（CRC322D,BRC）について

- 2条栽培体系の大豆、小豆を刈り取るオプションです。
- 大豆・小豆の条間（660～690mm）に合った刈り取りが可能です。
- 電動ゲージホイールで手元操作ができます。



型式・仕様	CRC322D,BRC
刈 取 条 数 (条)	2
刈 刃 方 式	ディスク
搬 送 方 式	ベルト
条間調節範囲 (cm)	66～69
適 用 作 物	大豆・小豆

2 掃除についてー収穫作業後には必ず掃除をしましょうー

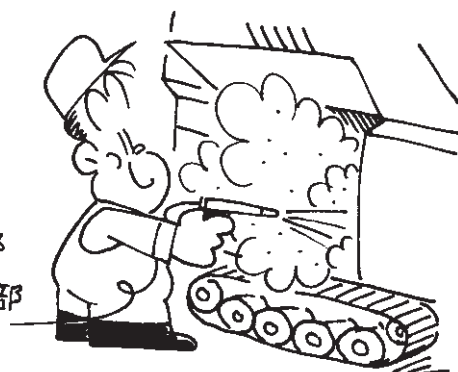
- 普通型コンバインでは他種作物の収穫作業を行うため、混種こく粒の残留の可能性が非常に大きく、異種による等級落ちの原因にもなります。そこで、収穫作業後は、搬送部・脱こく部・選別部などにこく粒が残らないようにきれいに掃除しなければなりません。
- 大豆の収穫作業の場合は、混種の他に汚粒も等級落ちの原因になります。したがって、作業期間中に品種が変わる場合は、各部の掃除を行うことが必要条件になります。
- 万一、刈取部で泥をすくい上げたときや、その他汚粒が発生したときは、機械を止めて掃除してから作業を再開してください。
- 使用期間中は毎日使用前に、大豆の通る通路をきれいに掃除してください。

掃除・洗浄要領

- 各部カバー類を取り外し、脱こく部・刈取部を空転させて、機体内部に残った塵を飛ばします。その後、エアコンプレッサで樋・受継部に残ったこく粒・塵を吹き飛ばします。

※このとき、空転する場合、周辺の人や子供などの人身事故に注意してください。

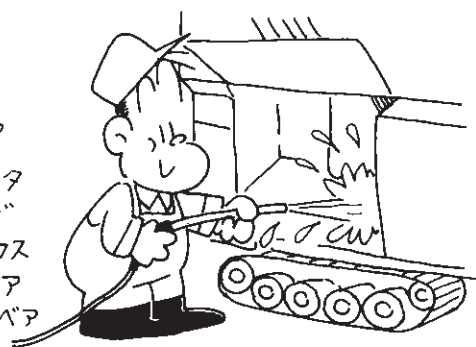
- 1番樋
- 2番樋
- 2番受継部
- 揚こく受継部
- タンク樋
- チャフシープ



- 高圧洗浄機で機体内部、特にこく粒搬送通路は徹底的に掃除・洗浄します。

※取り外した部品も同時に洗浄しておいてください。

- 2番コンベア
- スクリーンロータ
- チャフシープ
- フィーダハウス
- 1番コンベア
- 揚こくコンベア



- 脱こく部・刈取部を空運転し、その後エアコンプレッサで付着した水分を吹き飛ばし、機体内を乾かします。

※取り外した各部のカバー類は、忘れずに組み付けてください。

※このとき、空転する場合、周辺の人や子供などの人身事故に注意してください。

- 刈取部による泥のすくいによって、刈取部の汚れがある場合は、掃除をしておいてください。



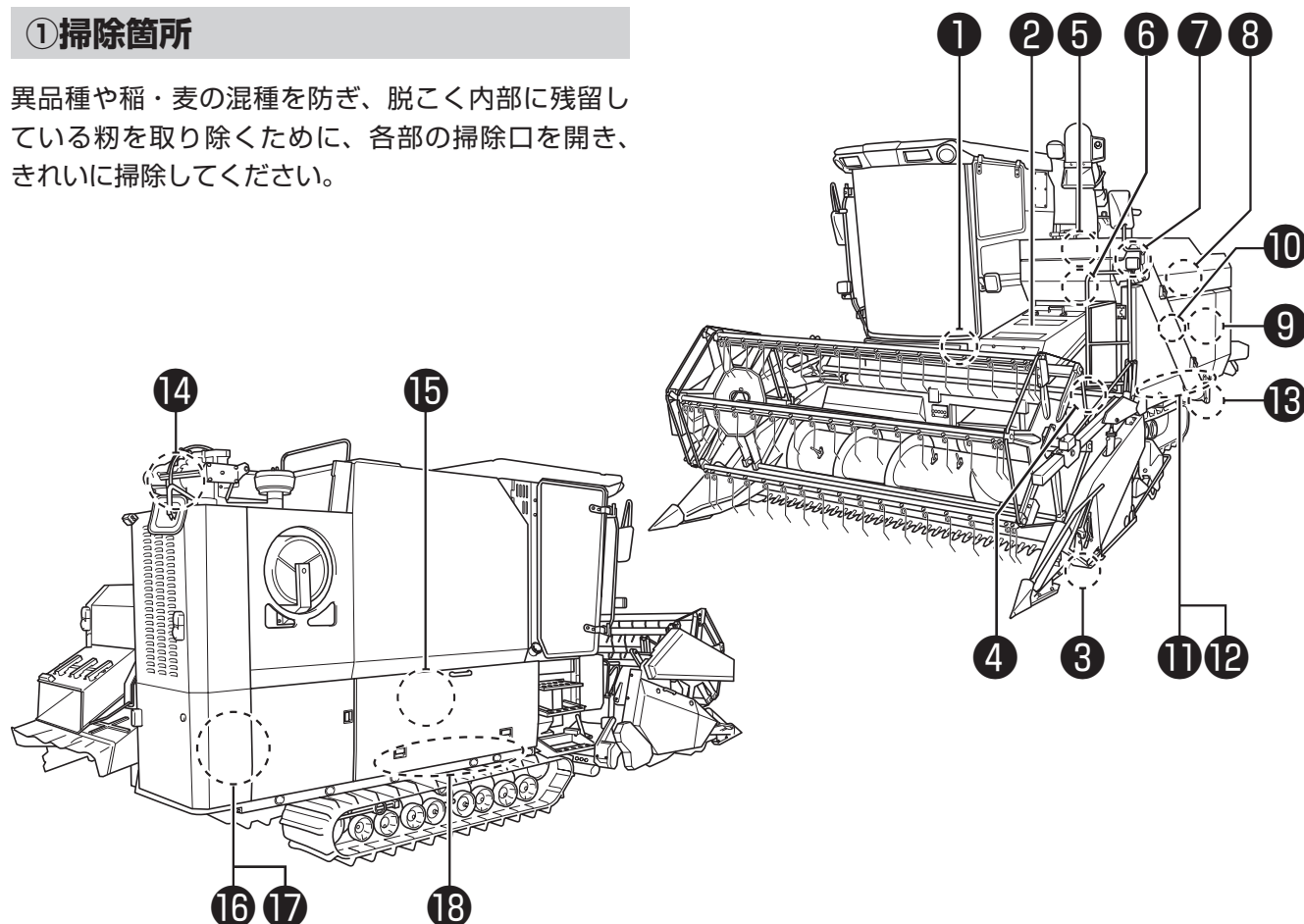
1037917B

掃除について (AG1100)

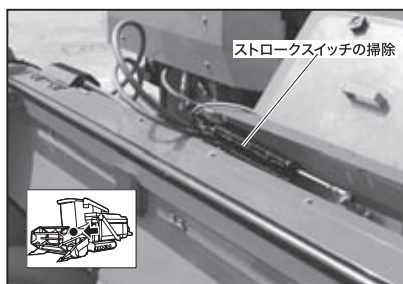
1) AG1100

①掃除箇所

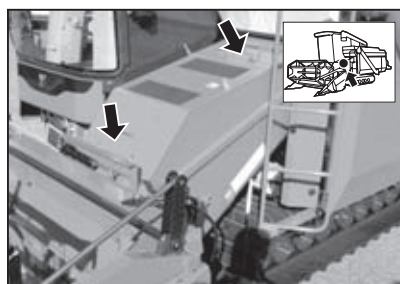
異品種や稲・麦の混種を防ぎ、脱こく内部に残留している粉を取り除くために、各部の掃除口を開き、きれいに掃除してください。



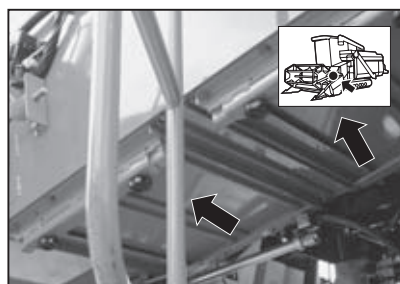
① フィーダハウス前部



② フィーダハウス



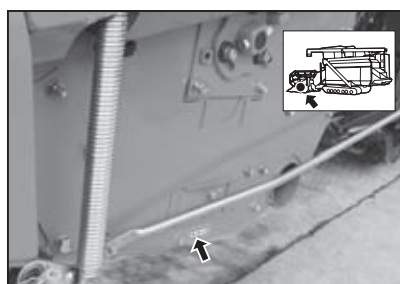
④ フィーダハウス下



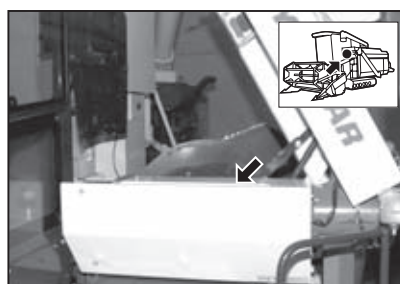
重要

- ガイド板にこく粒・塵などが付着していると、電動シリンダのリミットクラッチが働き、UFO制御が作動しないことがある。

③ プラットホーム横

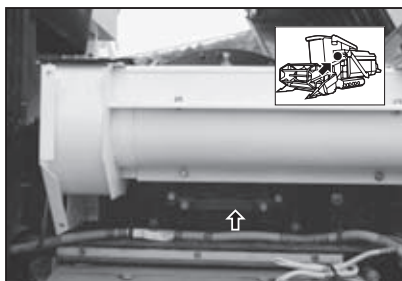


⑤ 2 番コンベア (上)

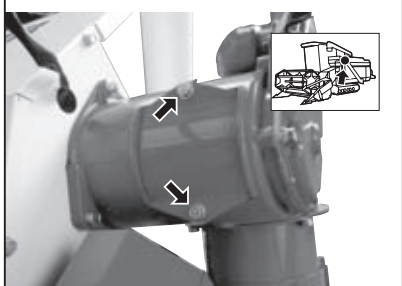
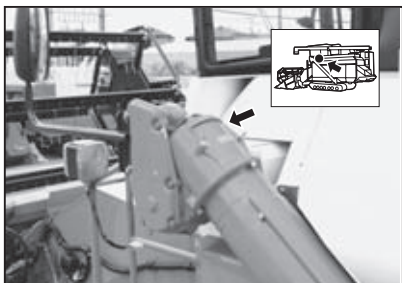


掃除について (AG1100)

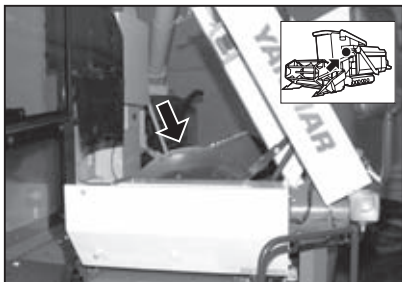
⑥ 2 番コンベア樋 (上)



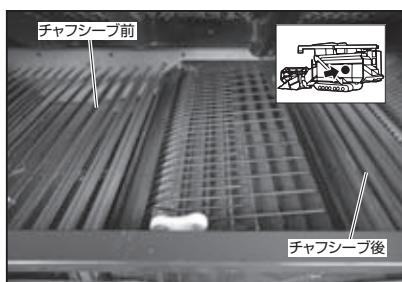
⑦ 2 番受継上部



⑧ ロータカバー



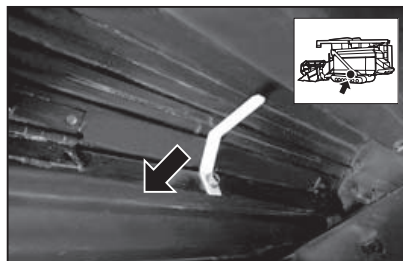
⑨ 揺動装置



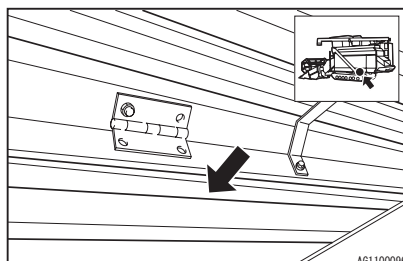
⑩ 2 番縦コンベアパイプ



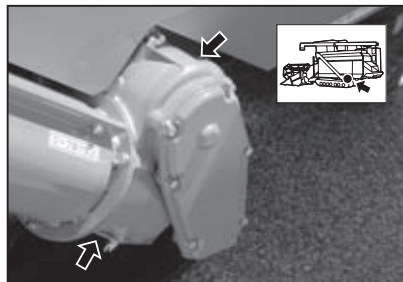
⑪ 1 番樋



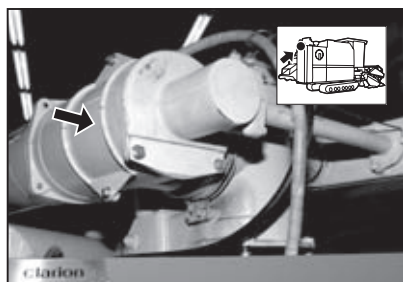
⑫ 2 番樋



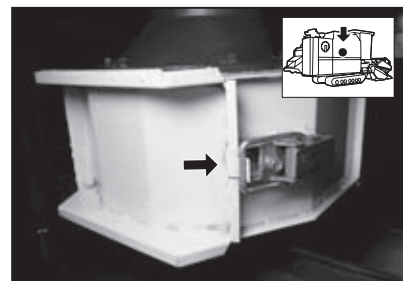
⑬ 2 番受継下部



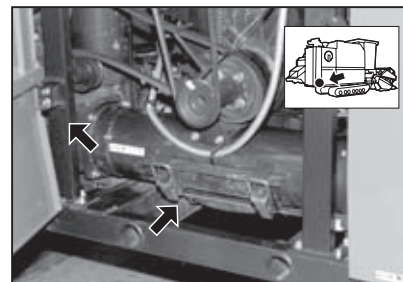
⑭ グレンタンク上部受継



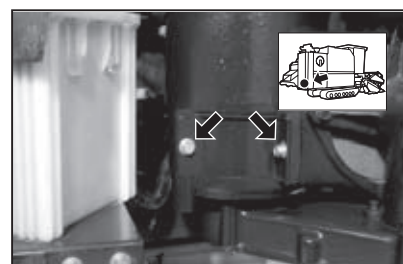
⑮ バケット掃除口
(昇降機底ふた)



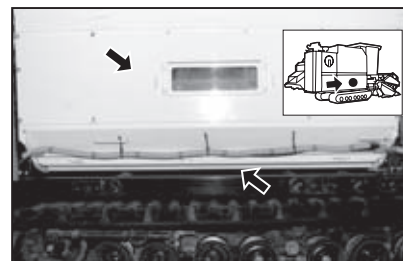
⑯ グレン下部パイプ
グレン下部受継



⑰ グレン下部受継ケース



⑱ グレンタンク右側板・
グレン下部



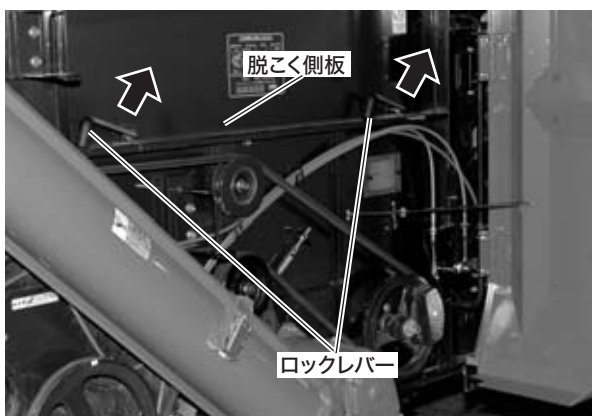
掃除について (AG1100)

② グレンシーブの掃除のしかた

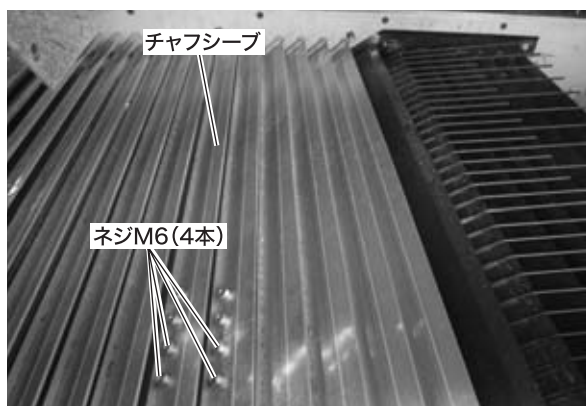
1. 脱こく左後カバーをオープンしてください。



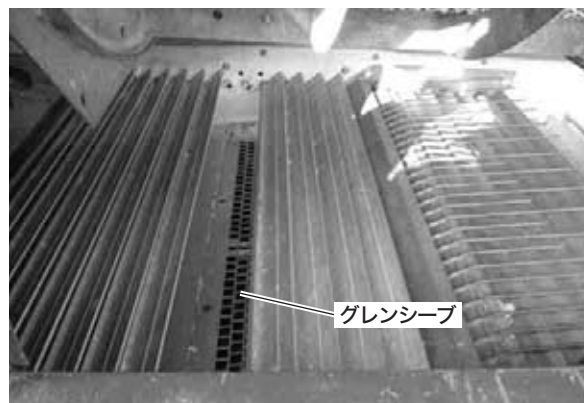
2. ロックレバーを矢印方向に解除し、脱こく側板を取り外してください。



3. ネジM6 (4本) を外し、チャフシーブ 2 枚を取り外してください。

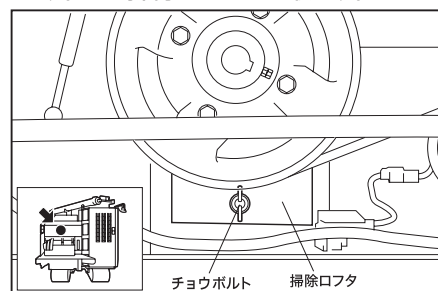


4. グレンシーブに溜まったこく粒を掃除してください。



③ ロータ後端部の掃除

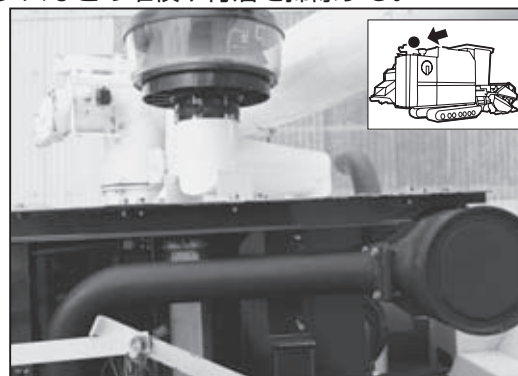
1. リヤカバーをオープンする。
2. チョウボルトを外し、掃除口フタを取り外す。



3. 毎日の作業前に清掃する。

④ マフラーおよび連結パイプの掃除

1. エンジン後カバーおよびグレンタンクをオープンする。
2. マフラーおよび連結パイプ付近の高温部にある、ワラズなどの堆積や付着を掃除する。



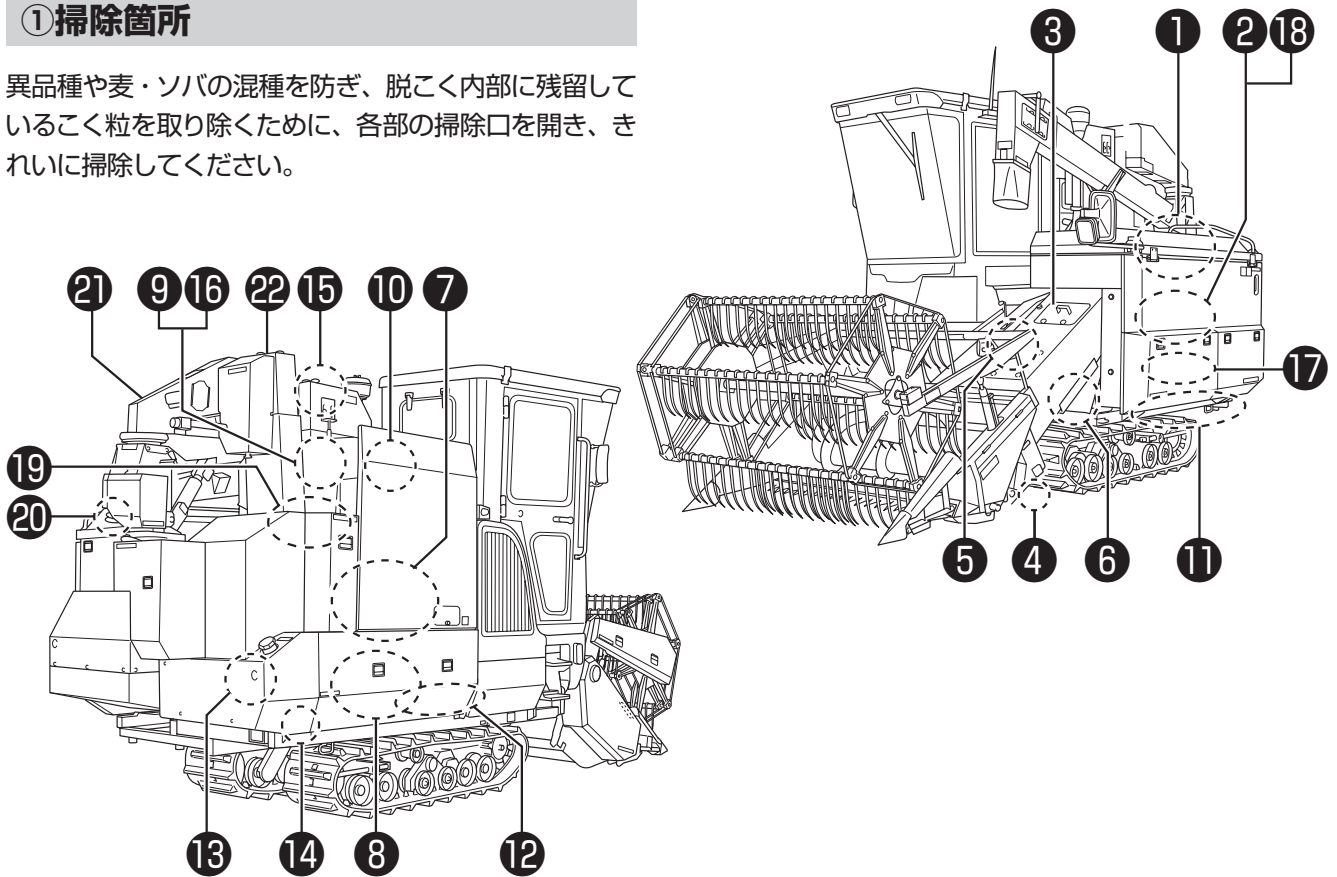
注意

- 高温部分が十分に冷めてから行ってください、守らないと、ヤケドをするおそれがあります。

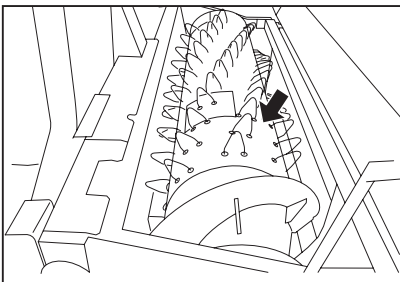
2) GS380

① 掃除箇所

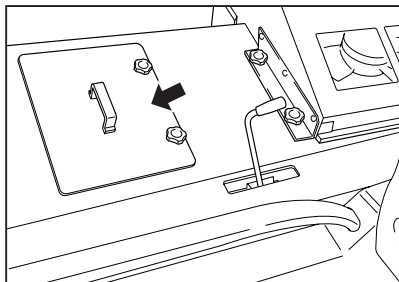
異品種や麦・ソバの混種を防ぎ、脱こく内部に残留しているこく粒を取り除くために、各部の掃除口を開き、きれいに掃除してください。



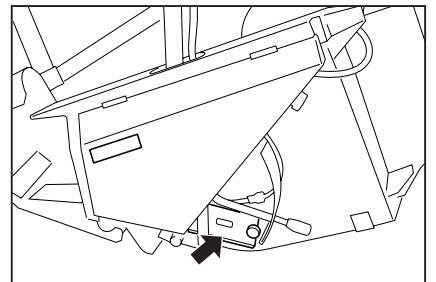
① ロータカバー



③ フィーダハウス

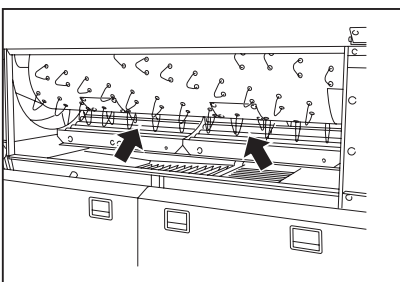


④ プラットホーム横



※刈取サイドカバー左 (ノブネジ: 2本) を開く。

② コーンケーブ

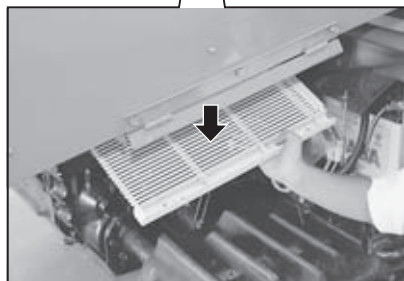
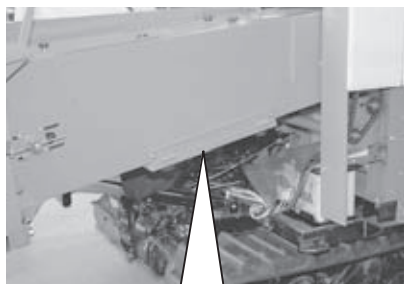


掃除について (GS380)

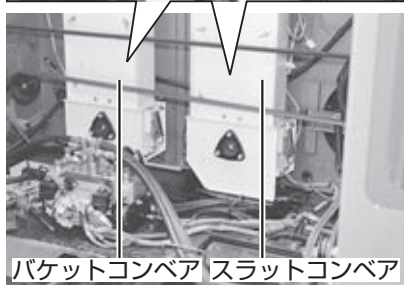
⑤ 防塵ファン吸入口
(キャビンなし仕様のみ)



⑥ フィーダハウスシートメタル

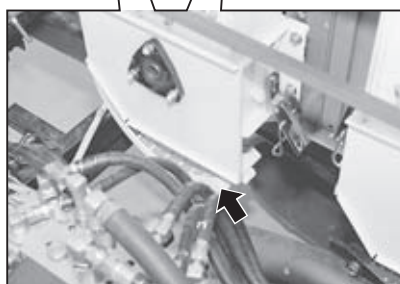
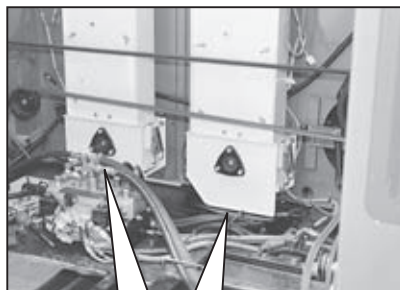


⑦ バケットコンベア・
スラットコンベア

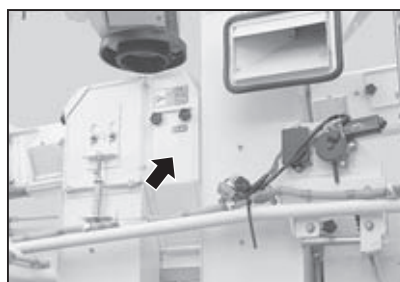


バケットコンベア スラットコンベア

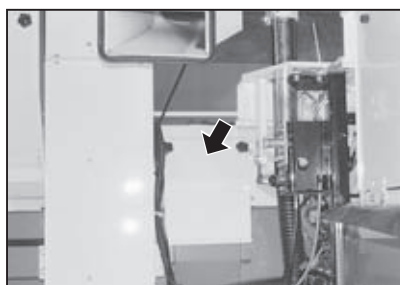
⑧ 1 番・2 番昇降機底板



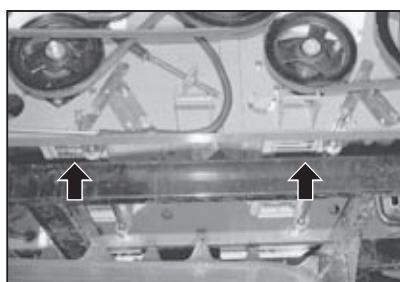
⑨ 2 番掃除口



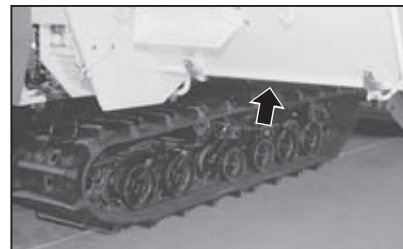
⑩ 還元口ふた



⑪ 1 番・2 番コンベア樋



⑫ グレンタンク下部
(グレンタンク仕様のみ)



⑬ グレンタンク昇降機
(グレンタンク仕様のみ)



⑭ グレンタンク受継部
(グレンタンク仕様のみ)



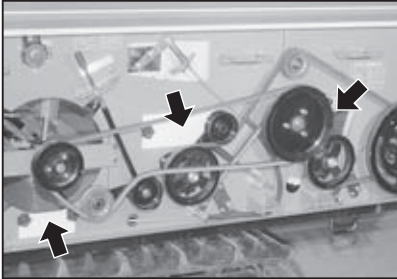
⑮ 1 番昇降機上板



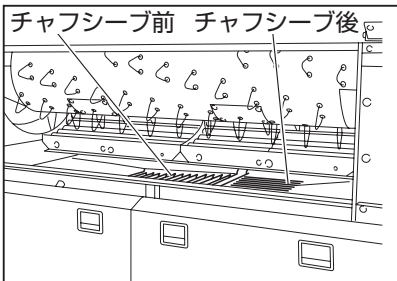
⑯ 2 番昇降機上板



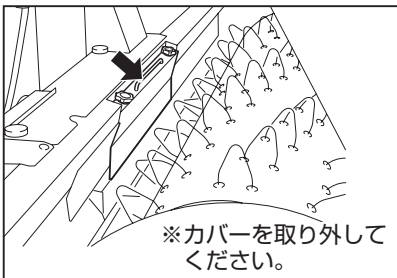
17 唐箕風路掃除口



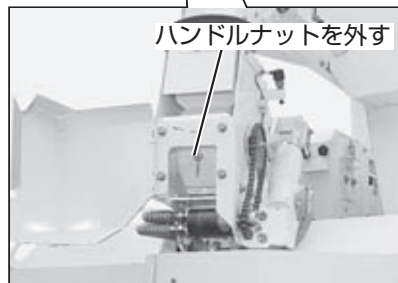
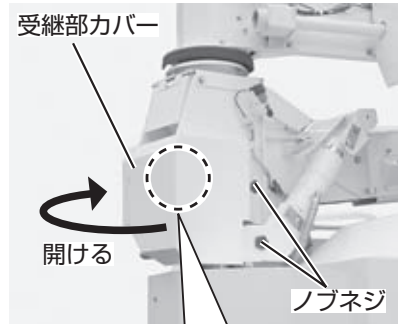
18 選別室



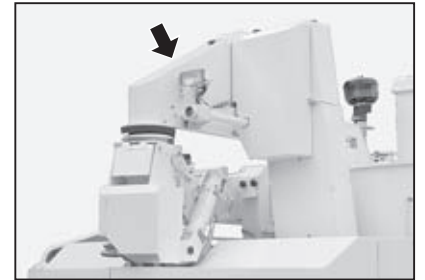
19 2 番上コンベア掃除口



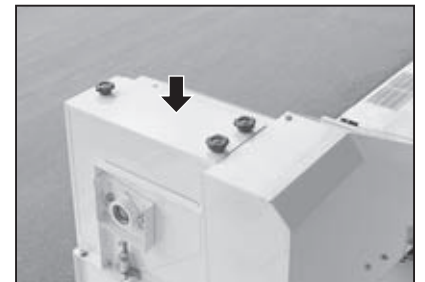
20 排出コンベア受継部 (グレンタンク仕様のみ)



21 昇降機上板 2 (グレンタンク仕様のみ)



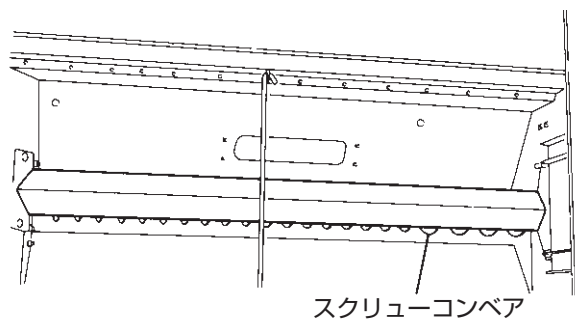
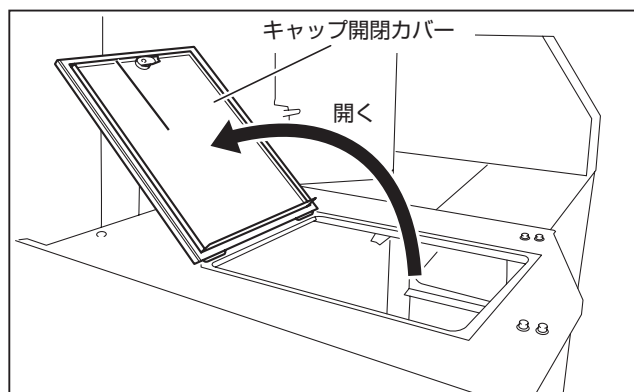
22 昇降機上板 1 (グレンタンク仕様のみ)



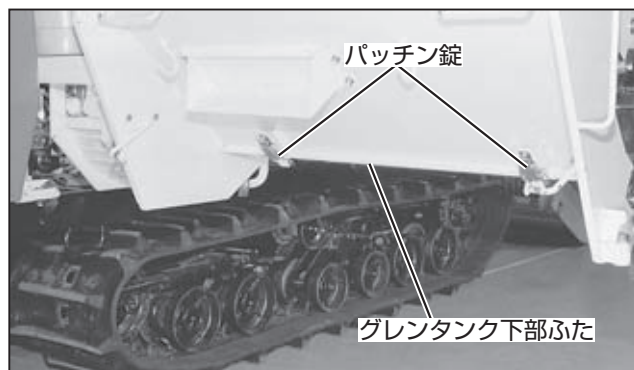
掃除について (GS380)

② グレンタンク内の掃除 (グレンタンク仕様のみ)

1. キャップ開閉カバーを開いて、グレンタンク内部の壁面にわずかに残留したこく粒を、ホーキなどでスクリューコンベア部に落とし込む。

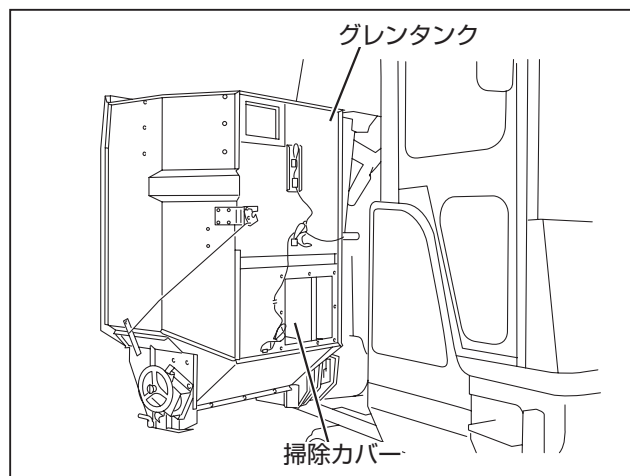


2. グレンタンクをオープンする。
3. パッチン錠 (2 か所) を解除して、グレンタンク下部ふたを開けてください。スクリューコンベア部に溜まっているこく粒を掃除してください。

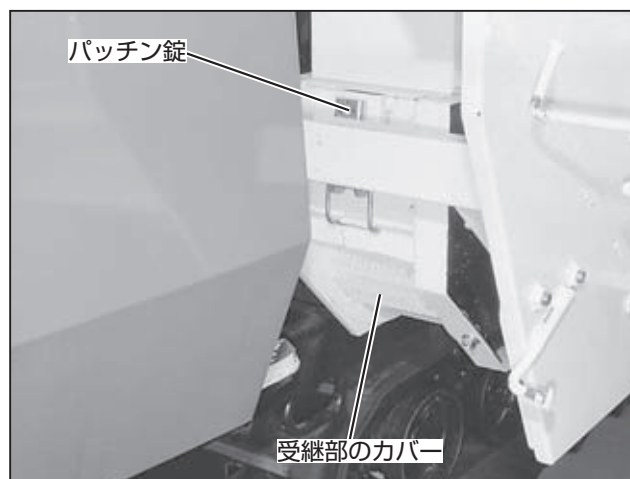


【参考】

- さらにグレンタンク裏側の掃除カバーを取り外すと、タンク内およびスクリューコンベア部のこく粒の掃除が行いやすくなる。

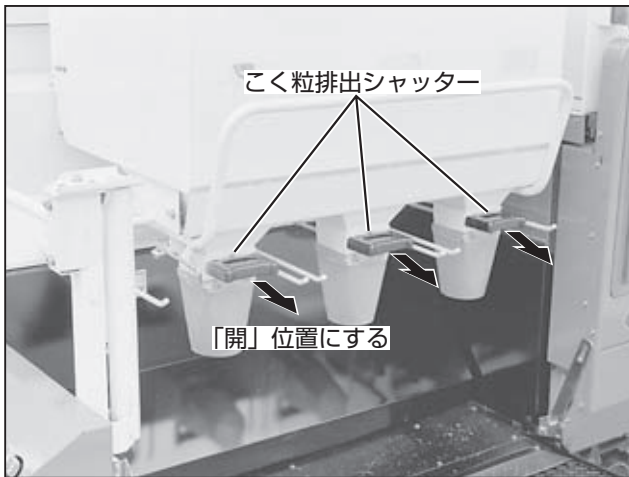


4. グレンタンク受継部のパッチン錠を解除して、カバーを開け、スクリューコンベアと昇降コンベア部との受継部に溜まったこく粒を掃除する。

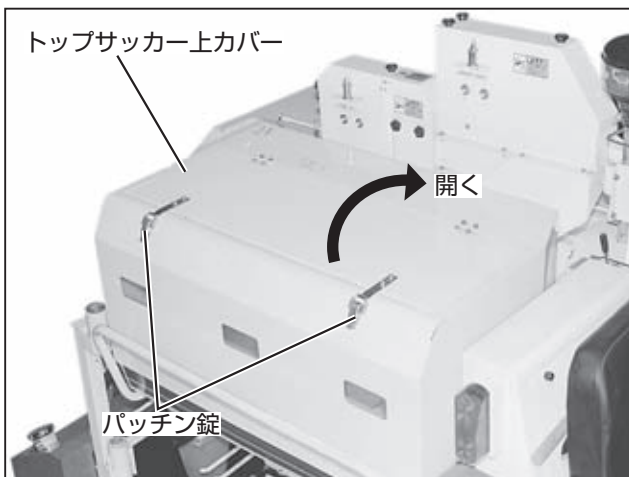


③ トップサッカー内の掃除 (トップサッカー仕様のみ)

1. こく粒排出シャッターを「開」位置にする。



2. トップサッカー上部のパッチン錠 (2 か所) を解除して、トップサッカー上カバーを開く。

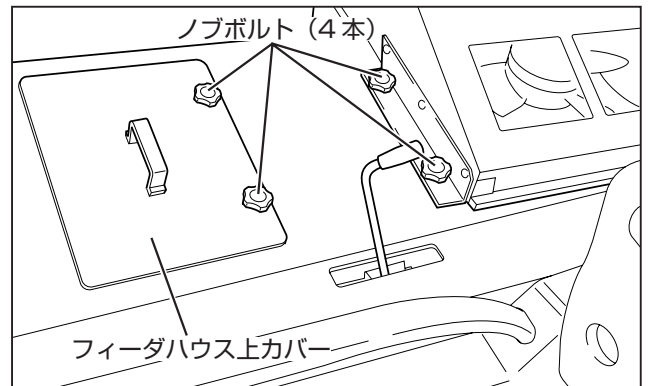


3. トップサッカー内部の壁面にわずかに残留したこく粒を、ホーキなどで排出口に落とし込む。

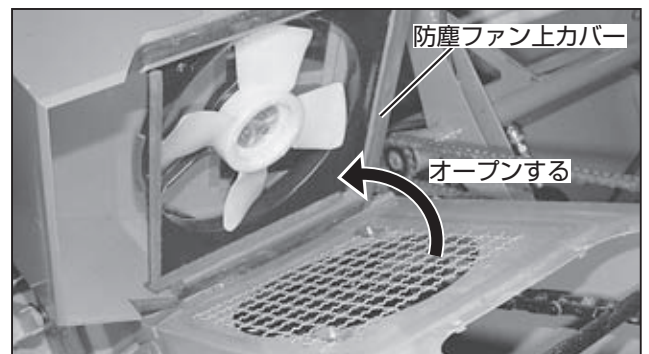


④ フィーダハウス内、および防塵ファンの掃除 (キャビンなし仕様のみ)

1. フィーダハウス上面のノブボルト (4 本) を取り外す。



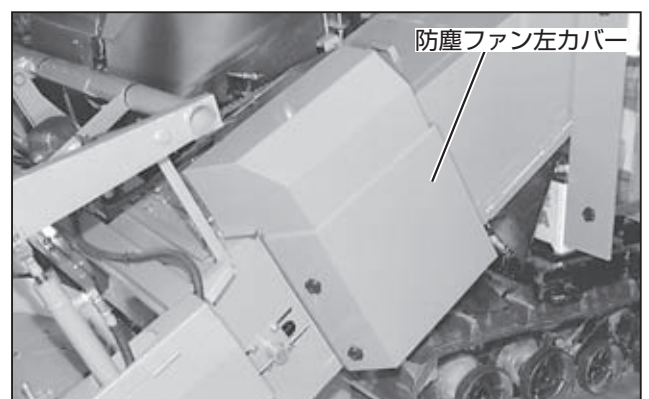
2. 防塵ファン上カバーをオープンして、フィーダハウス上カバーを取り外す



3. フィーダハウス下のノブボルト (2 本) を外し、フィーダハウスシートメタルを取り外して掃除する。

【参考】

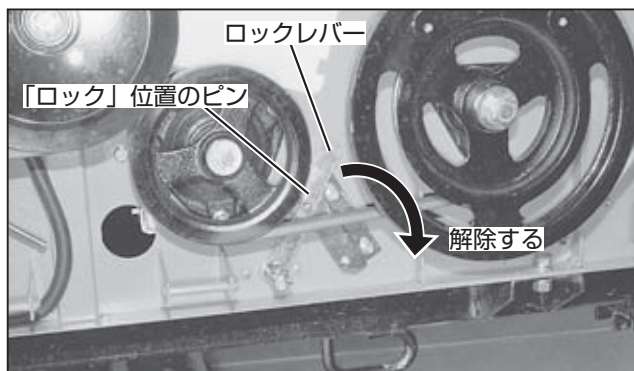
- 必要に応じて、防塵ファン左カバーもオープンして、掃除する。



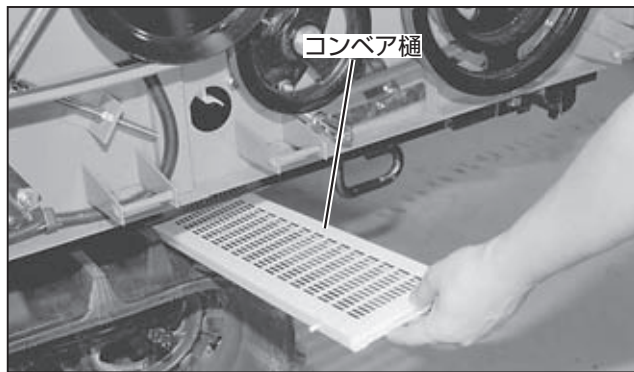
掃除について (GS380)

⑤ 1 番・2 番コンベア樋の掃除

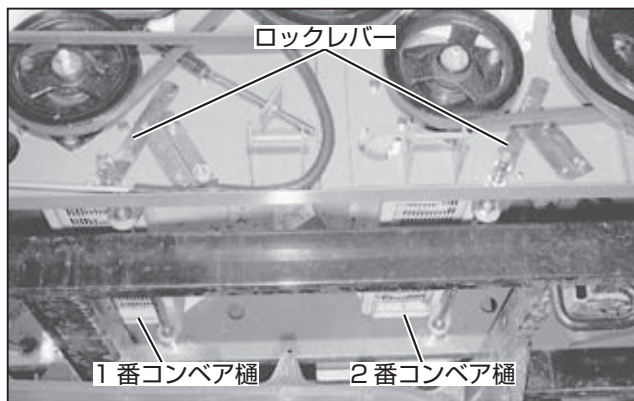
1. こく左前カバーと脱こく左後カバーを取り外す。
2. 1 番・2 番コンベア樋の各ロックレバーを「解除」位置にする。
操作方法是、レバーを外側に引っ張り、「ロック」位置のピンから外して「解除」位置ににする。



3. 1 番・2 番コンベア樋を取り外して、コンベア樋に溜まっている、こく粒をきれいに取り除く。

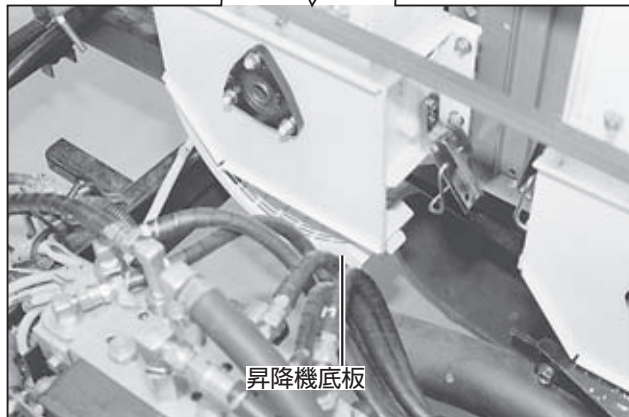
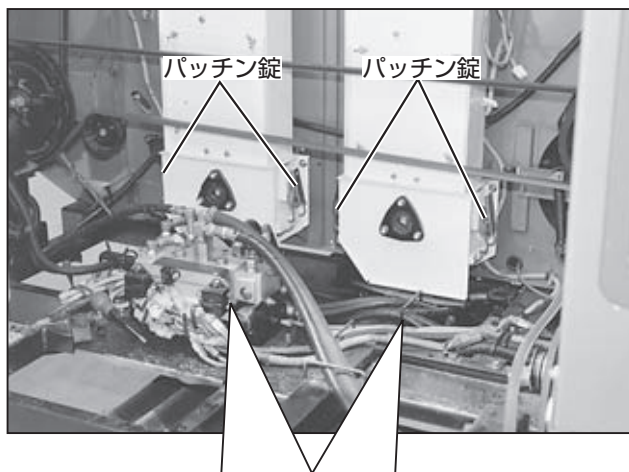


4. 前述と逆の手順で、1 番・2 番コンベア樋を取り付けて、1 番・2 番コンベア樋の各ロックレバーを「ロック」位置のピンに掛けて、1 番・2 番コンベア樋を固定する。



⑥ 1 番・2 番昇降機底板の掃除

1. グレンタンクをオープンする。(グレンタンク仕様のみ)
2. トップサッカーをオープンして、脱こく右カバーを取り外す。(トップサッカー仕様のみ)
3. パッチン錠 (各 2 か所) を解除して、1 番・2 番昇降機底板を取り外す。



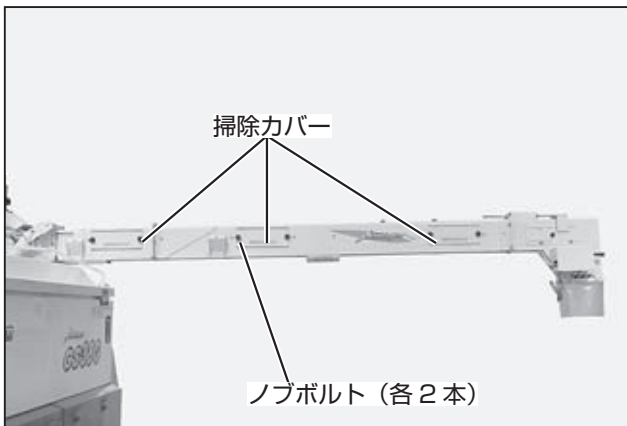
4. 1 番・2 番昇降機底に溜まっている、こく粒をきれいに取り除く。
5. 上記と逆の手順で、1 番・2 番昇降機底板を取り付けて、パッチン錠で固定する。

⑦ 排出コンベアの掃除

1. 排出コンベアを排出位置にセットする。
2. 排出コンベア上部（1 か所：ノブボルト 1 本）と、下部（2 か所：ノブボルト各 2 本）の掃除カバーを取り外す。

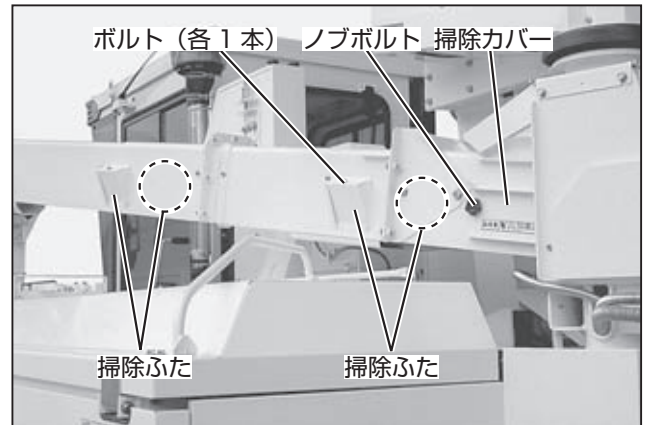


3. 排出コンベア右側面の掃除カバーを（3 か所：ノブボルト各 2 本）を取り外す。

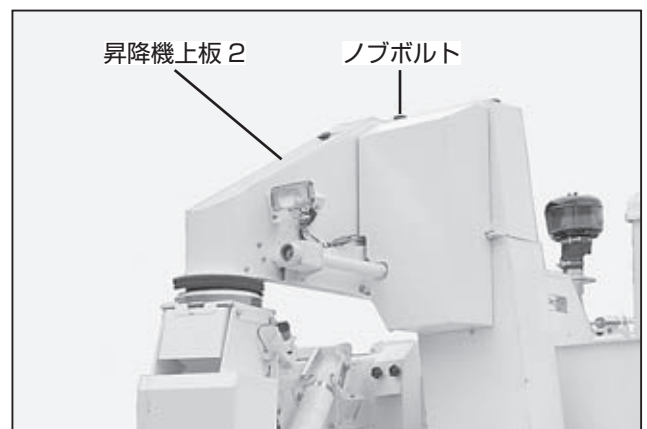
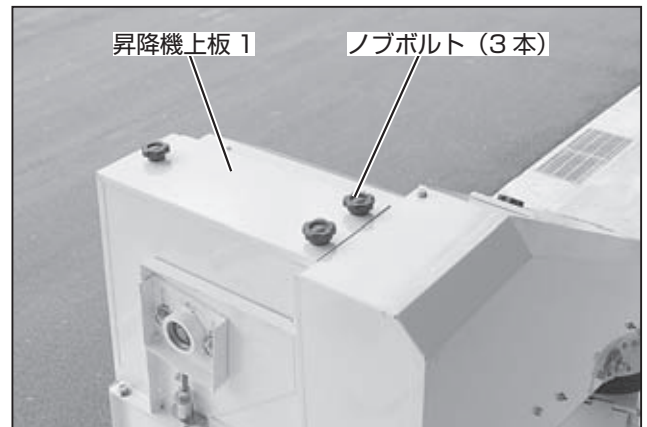


4. 排出コンベア左側面の掃除カバー（1 か所：ノブボルト 1 本）を取り外す。

5. 排出コンベア左右側面の掃除ふた（左右各 2 か所：ボルト各 1 本）を取り外す。

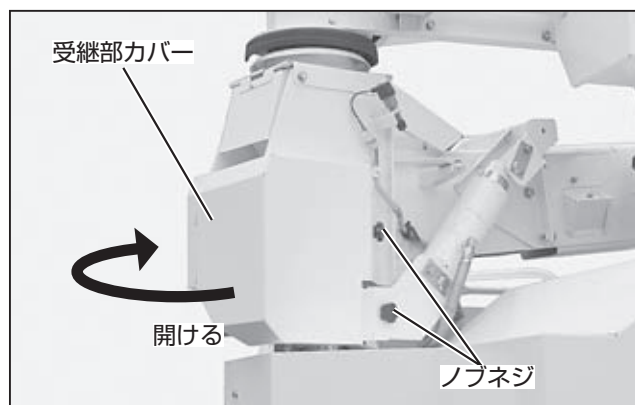


6. 昇降機上板 1 (ノブボルト 3 本) と昇降機上板 2 (ノブボルト 1 本) を取り外す。

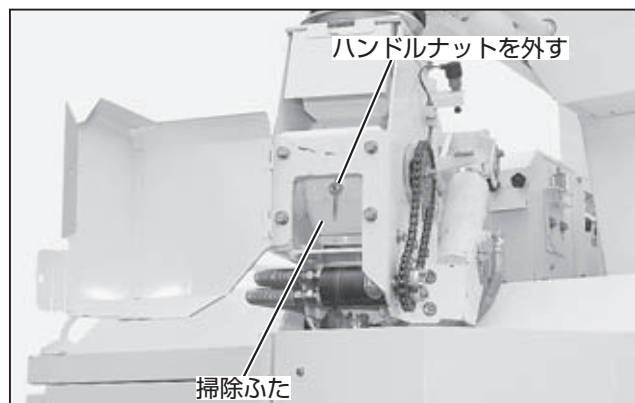


掃除について (GS380)

7. 排出コンベア受継部のノブネジ (2 個) を外して、受継部カバーを開ける。



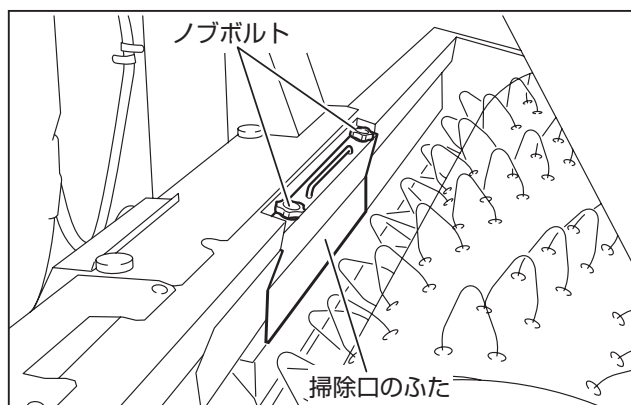
8. ハンドルナット (1 本) を外して、掃除ふたを取り外す。



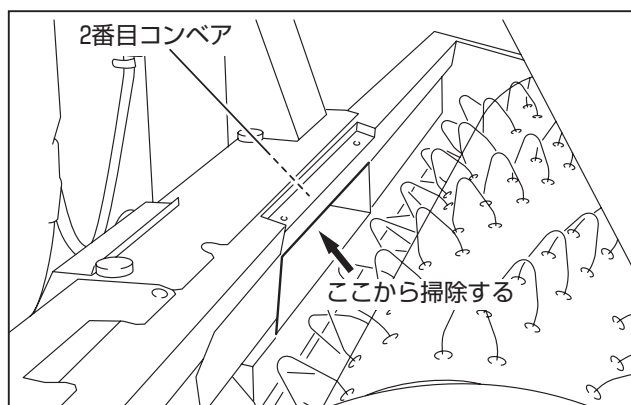
9. 排出コンベアを駆動させてください。排出コンベア内にたまったこく粒が排出できる。

⑧ 2 番上コンベア掃除口の掃除

1. ロータカバーをオープンしてください。
2. 掃除口のふた (ノブボルト 2 本) を取り外す。



3. 掃除口から、2 番上コンベアの掃除をする。



4. 掃除口のふたを取り付けて、ロータカバーを閉める。

⑨ マフラーおよび連結パイプの掃除

1. グレンタンク仕様の場合は、グレンタンクをオープンする。
2. トップサッカー仕様の場合は、トップサッカーをオープンして、脱こく右カバーを取り外す。
3. エンジンルームをオープンする。
4. マフラーおよび連結パイプ付近の高温部にある、ワラズなどの堆積や付着を掃除する。

注意

- 高温部分が十分に冷めてから行ってください。守らないと、ヤケドをするおそれがある。

第4部

大豆の乾燥と選別機の 上手な使いかた

大豆の乾燥は、「温度よりも時間をかける」と言われるように、ゆっくりと乾燥させることが大切です。

選別・選粒を正確に行い、品位と等級を確保することは品質向上につながる重要ポイントとなります。

この章では、品位と等級を確保するために役立つ、調製作業のポイントをご説明します。



1 上手な乾燥作業

1) 水分

水分 15%以下（子実を噛むとパリッと割れる）に仕上げます。

検査規格に合った水分 15%以下に調製します。

15%以上の場合は、通風乾燥（常温）とし、加温乾燥すると裂皮粒が発生し品質の低下をまねきます。

2) 乾燥作業のポイント

1 外観品質を重視



2 カクハンするときは



3 高温乾燥すると



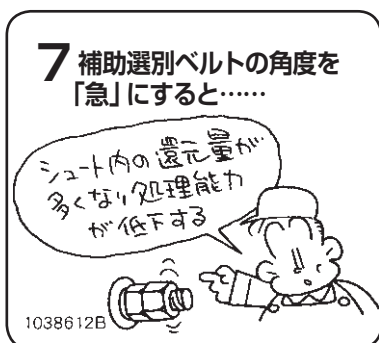
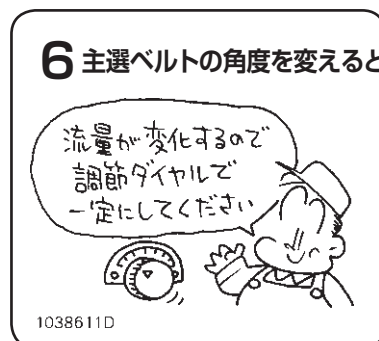
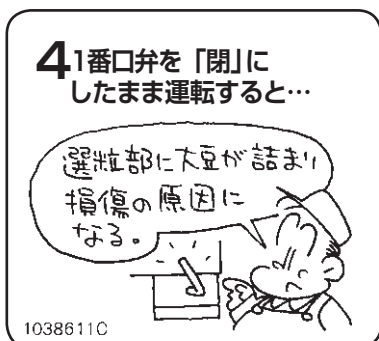
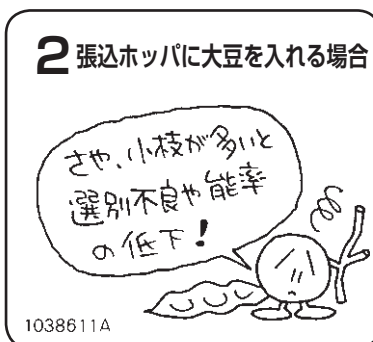
2 上手な選別・選粒作業

(操作要領につきましては、取扱説明書を必ずお読みください。)

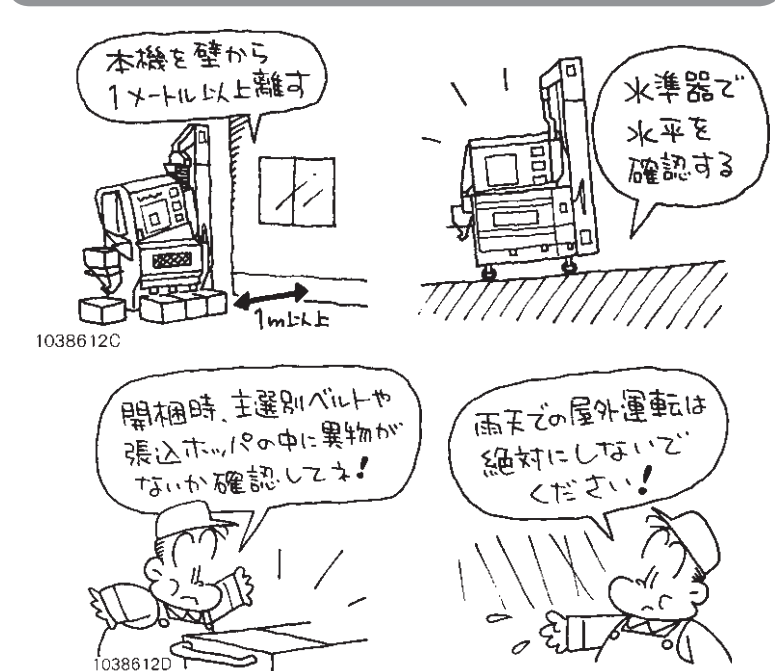
選別・選粒作業では、下記「選別・選粒のポイント」をチェックし、上手な選別・選粒を行って大豆のツブを揃えてください。

1) 選別・選粒作業のしかた

莢・茎・石などを取り除き、大豆を大・中・小に選別・選粒してください。



作業のポイント



2) 大豆選別・選粒機の種類

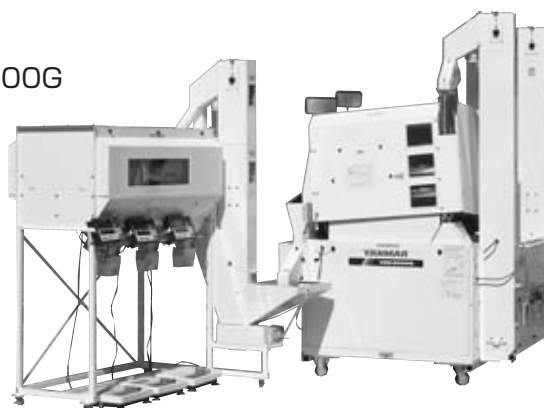
YBS500G



YBS1000G



YBS2000G



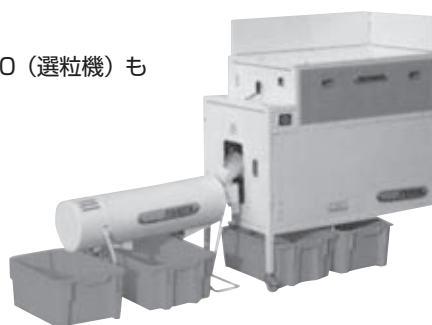
選粒部

選別部

※写真は計量装置 YBG-K を
3 ユニット取付けた状態です。

※それぞれの機械には、黒大豆仕様もあります。
また、小規模用に YBS200（選別機）、YBG200（選粒機）も
準備しています。

YBG200
(選粒機)



YBS200
(選別機)

3) 大豆の検査規格

大豆は、整粒と粒度により下表のような検査規格（品位）に分類され、それぞれに価格が異なります。この品位が高等級なほど売り渡し価格が異なるため、選別・選粒により粒径を揃えることが大切です。

(表1)大豆の品位

		1等	2等	3等	
最低限度	粒度(%)	70	70	70	
	形質	1等標準品	2等標準品	3等標準品	
最高限度	水分(%)	15	15	15	
	異種穀粒・未熟粒・被害粒・および異物	計(%)	15	20	30
		著しい被害粒等(%)	1	2	4
		異種穀粒(%)	0	1	2
		異物(%)	0	0	0

粒度……………(表2)の区分に従い、それぞれ同表の相当右欄に掲げる大きさの目の丸目ふるいをもって分け、ふるいの上に残る全量に対する百分率をいう。

形質……………充実度、粒形、色沢、粒ぞろいなどをいう。

水分……………常圧加熱乾燥法のうち、105度乾燥法によるものをいう。

被害粒…………… 損傷を受けた粒(病害粒、虫害粒、変質粒、破碎粒、皮切れ粒、はく皮粒など)をいう。ただし、普通大豆にあっては、損傷が軽微で製品の品質に影響をおよぼさない程度のものを、特定加工用大豆にあっては製品の品質に影響をおよぼさない程度のものを除く。

未熟粒……………成熟していない粒をいう。

著しい被害粒等…被害粒のうち著しく損傷を受けたものおよび未熟粒のうち著しく充実度が劣るものとして総合食料局長が定めるものをいう。

異種穀粒……………大豆を除いた他のこく粒をいう。

異物……………こく粒を除いた他のものおよび死豆（充実していない粉状質の粒）をいう。

(表2)大豆の粒径

区分	ふるい目の大きさ
大粒大豆	直径7.9mm (つるの子および光黒(北海道で生産されたもの)、ミヤギシロメ(宮城県で生産されたもの)ならびにオオツル(群馬県、富山県、石川県、福井県、滋賀県および京都府において生産されたもの)にあつては、直径8.5mm)
中粒大豆	直径7.3mm
小粒大豆	直径5.5mm
極小粒大豆	直径4.9mm

※黒大豆では、地域で品質の規格を独自に決めている場合があります。

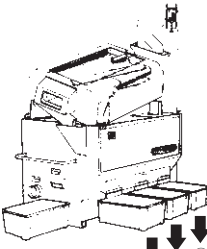
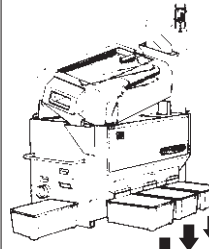
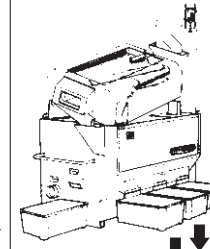
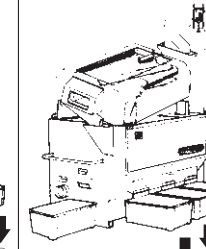
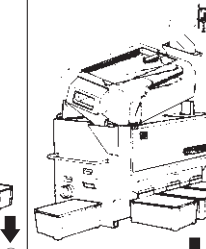
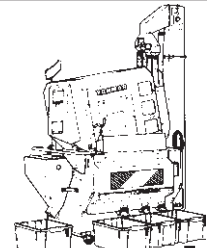
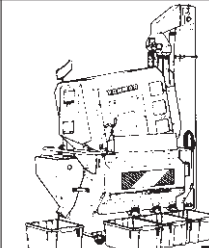
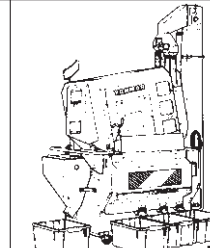
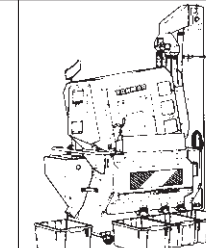
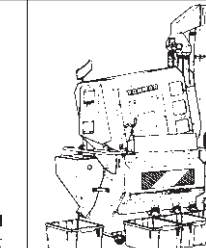
(例) 岡山産黒大豆(作州黒)の粒径規格

L:	9～10mm
2L:	10～11mm
3L:	11mm以上

また、黒大豆は表面のキズや裂皮で価格が大きく低下するため、取り扱いには細心の注意が必要です。

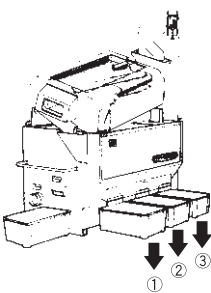
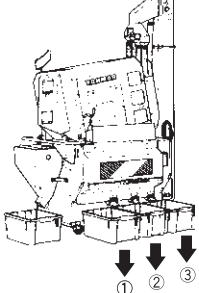
4) 選粒網の選びかた

① YBS500G・1000G

仕上大豆の粒ぞろい(mm)		φ4.9以上φ5.5未満	φ5.5以上φ7.3未満	φ6.7以上φ7.3未満 ヤンマーだけの特別設定	φ7.3以上φ7.9未満	φ7.9以上φ8.5未満																																													
検査規格		極小粒用	小粒用	特定小粒用	中粒用	大粒用																																													
機種	YBS 500G	 <table><tr><th>①</th><th>②</th><th>③</th></tr><tr><td>不良品</td><td>極小粒</td><td>小粒</td></tr><tr><td>φ4.9未満</td><td>φ4.9以上 φ5.5未満</td><td>φ5.5以上</td></tr></table>	①	②	③	不良品	極小粒	小粒	φ4.9未満	φ4.9以上 φ5.5未満	φ5.5以上	 <table><tr><th>①</th><th>②</th><th>③</th></tr><tr><td>極小粒</td><td>小粒</td><td>中粒</td></tr><tr><td>φ5.5未満</td><td>φ5.5以上 φ7.3未満</td><td>φ7.3以上</td></tr></table>	①	②	③	極小粒	小粒	中粒	φ5.5未満	φ5.5以上 φ7.3未満	φ7.3以上	 <table><tr><th>①</th><th>②</th><th>③</th></tr><tr><td>小粒</td><td>特定小粒</td><td>中粒</td></tr><tr><td>φ6.7未満</td><td>φ6.7以上 φ7.3未満</td><td>φ7.3以上</td></tr></table>	①	②	③	小粒	特定小粒	中粒	φ6.7未満	φ6.7以上 φ7.3未満	φ7.3以上	 <table><tr><th>①</th><th>②</th><th>③</th></tr><tr><td>小粒</td><td>中粒</td><td>大粒</td></tr><tr><td>φ7.3未満</td><td>φ7.3以上 φ7.9未満</td><td>φ7.9以上</td></tr></table>	①	②	③	小粒	中粒	大粒	φ7.3未満	φ7.3以上 φ7.9未満	φ7.9以上	 <table><tr><th>①</th><th>②</th><th>③</th></tr><tr><td>中粒</td><td>大粒</td><td>特定大粒</td></tr><tr><td>φ7.9未満</td><td>φ7.9以上 φ8.5未満</td><td>φ8.5以上</td></tr></table>	①	②	③	中粒	大粒	特定大粒	φ7.9未満	φ7.9以上 φ8.5未満	φ8.5以上
	①	②	③																																																
	不良品	極小粒	小粒																																																
φ4.9未満	φ4.9以上 φ5.5未満	φ5.5以上																																																	
①	②	③																																																	
極小粒	小粒	中粒																																																	
φ5.5未満	φ5.5以上 φ7.3未満	φ7.3以上																																																	
①	②	③																																																	
小粒	特定小粒	中粒																																																	
φ6.7未満	φ6.7以上 φ7.3未満	φ7.3以上																																																	
①	②	③																																																	
小粒	中粒	大粒																																																	
φ7.3未満	φ7.3以上 φ7.9未満	φ7.9以上																																																	
①	②	③																																																	
中粒	大粒	特定大粒																																																	
φ7.9未満	φ7.9以上 φ8.5未満	φ8.5以上																																																	
品名	(L) φ4.9選粒網 (S) φ5.5選粒網	(L) φ5.5選粒網 (S) φ7.3選粒網	(L) φ6.7選粒網 (S) φ7.3選粒網	(L) φ7.3選粒網 (S) φ7.9選粒網	(L) φ7.9選粒網 (S) φ8.5選粒網																																														
コードNo.	1F5171-94550 1F5171-94580	1F5171-94100 1F5171-94150	1F5171-94630 1F5171-94150	1F5171-71300 1F5171-71360	1F5171-94400 1F5171-94500																																														
	(オプション)	(オプション)	(オプション)	(標準付属)	(オプション)																																														
機種	YBS 1000G	 <table><tr><th>①</th><th>②</th><th>③</th></tr><tr><td>不良品</td><td>極小粒</td><td>小粒</td></tr><tr><td>φ4.9未満</td><td>φ4.9以上 φ5.5未満</td><td>φ5.5以上</td></tr></table>	①	②	③	不良品	極小粒	小粒	φ4.9未満	φ4.9以上 φ5.5未満	φ5.5以上	 <table><tr><th>①</th><th>②</th><th>③</th></tr><tr><td>極小粒</td><td>小粒</td><td>中粒</td></tr><tr><td>φ5.5未満</td><td>φ5.5以上 φ7.3未満</td><td>φ7.3以上</td></tr></table>	①	②	③	極小粒	小粒	中粒	φ5.5未満	φ5.5以上 φ7.3未満	φ7.3以上	 <table><tr><th>①</th><th>②</th><th>③</th></tr><tr><td>小粒</td><td>特定小粒</td><td>中粒</td></tr><tr><td>φ6.7未満</td><td>φ6.7以上 φ7.3未満</td><td>φ7.3以上</td></tr></table>	①	②	③	小粒	特定小粒	中粒	φ6.7未満	φ6.7以上 φ7.3未満	φ7.3以上	 <table><tr><th>①</th><th>②</th><th>③</th></tr><tr><td>小粒</td><td>中粒</td><td>大粒</td></tr><tr><td>φ7.3未満</td><td>φ7.3以上 φ7.9未満</td><td>φ7.9以上</td></tr></table>	①	②	③	小粒	中粒	大粒	φ7.3未満	φ7.3以上 φ7.9未満	φ7.9以上	 <table><tr><th>①</th><th>②</th><th>③</th></tr><tr><td>中粒</td><td>大粒</td><td>特定大粒</td></tr><tr><td>φ7.9未満</td><td>φ7.9以上 φ8.5未満</td><td>φ8.5以上</td></tr></table>	①	②	③	中粒	大粒	特定大粒	φ7.9未満	φ7.9以上 φ8.5未満	φ8.5以上
	①	②	③																																																
	不良品	極小粒	小粒																																																
φ4.9未満	φ4.9以上 φ5.5未満	φ5.5以上																																																	
①	②	③																																																	
極小粒	小粒	中粒																																																	
φ5.5未満	φ5.5以上 φ7.3未満	φ7.3以上																																																	
①	②	③																																																	
小粒	特定小粒	中粒																																																	
φ6.7未満	φ6.7以上 φ7.3未満	φ7.3以上																																																	
①	②	③																																																	
小粒	中粒	大粒																																																	
φ7.3未満	φ7.3以上 φ7.9未満	φ7.9以上																																																	
①	②	③																																																	
中粒	大粒	特定大粒																																																	
φ7.9未満	φ7.9以上 φ8.5未満	φ8.5以上																																																	
品名	(L) φ4.9選粒網 (S) φ5.5選粒網	(L) φ5.5選粒網 (S) φ7.3選粒網	(L) φ6.7選粒網 (S) φ7.3選粒網	(L) φ7.3選粒網 (S) φ7.9選粒網	(L) φ7.9選粒網 (S) φ8.5選粒網																																														
コードNo.	1F5310-64760 1F5310-64840	1F5310-64680 1F5310-64800	1F5310-64930 1F5310-64800	1F5310-64300 1F5310-64360	1F5310-64600 1F5310-64640																																														
	(オプション)	(オプション)	(オプション)	(標準付属)	(オプション)																																														

黒大豆仕様

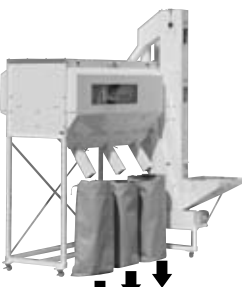
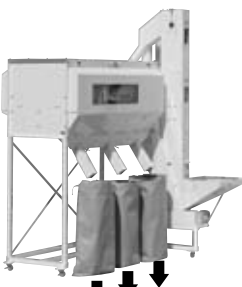
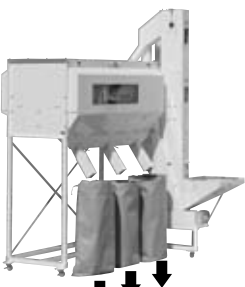
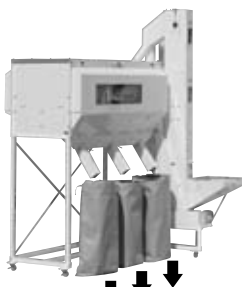
※選別網セットのポイントはP48 をご覧ください。

機 種	YBS500GB	YBS1000GB												
	 <table><tr><td>①</td><td>②</td><td>③</td></tr><tr><td>φ7.9未満</td><td>φ7.9以上 φ10.0未満</td><td>φ10.0以上</td></tr></table>	①	②	③	φ7.9未満	φ7.9以上 φ10.0未満	φ10.0以上	 <table><tr><td>①</td><td>②</td><td>③</td></tr><tr><td>φ7.9未満</td><td>φ7.9以上 φ10.0未満</td><td>φ10.0以上</td></tr></table>	①	②	③	φ7.9未満	φ7.9以上 φ10.0未満	φ10.0以上
①	②	③												
φ7.9未満	φ7.9以上 φ10.0未満	φ10.0以上												
①	②	③												
φ7.9未満	φ7.9以上 φ10.0未満	φ10.0以上												
品 名	(L) φ7.9選粒網 (S) φ10.0選粒網	(L) φ7.9選粒網 (S) φ10.0選粒網												
コードNo.	1F5171-94400 1F5171-94450	1F5310-64600 1F5310-64720												
	(標準付属)	(標準付属)												

MEMO


② YBS2000G・YBG2000

YBS2000G・YBG2000 は、大豆を直接袋詰めできます。

仕上げ大豆の粒ぞろい (mm)		φ4.9 以上φ5.5未満	φ5.5以上φ7.3未満	φ7.3以上φ7.9未満	φ7.9以上φ8.5未満																																				
検査規格		極小粒	小粒	中粒	大粒																																				
		 <table><tr><th>①</th><th>②</th><th>③</th></tr><tr><td>小粒</td><td>極小粒</td><td>不完全極小粒</td></tr><tr><td>φ5.5以上</td><td>φ4.9以上 φ5.5未満</td><td>φ4.9未満</td></tr></table>	①	②	③	小粒	極小粒	不完全極小粒	φ5.5以上	φ4.9以上 φ5.5未満	φ4.9未満	 <table><tr><th>①</th><th>②</th><th>③</th></tr><tr><td>中粒</td><td>小粒</td><td>不完全極小粒</td></tr><tr><td>φ7.3以上</td><td>φ5.5以上 φ7.3未満</td><td>φ5.5未満</td></tr></table>	①	②	③	中粒	小粒	不完全極小粒	φ7.3以上	φ5.5以上 φ7.3未満	φ5.5未満	 <table><tr><th>①</th><th>②</th><th>③</th></tr><tr><td>大粒</td><td>中粒</td><td>不完全小粒</td></tr><tr><td>φ7.9以上</td><td>φ7.3以上 φ7.9未満</td><td>φ7.3未満</td></tr></table>	①	②	③	大粒	中粒	不完全小粒	φ7.9以上	φ7.3以上 φ7.9未満	φ7.3未満	 <table><tr><th>①</th><th>②</th><th>③</th></tr><tr><td>特定大粒</td><td>大粒</td><td>中粒</td></tr><tr><td>φ8.5未満</td><td>φ7.9以上 φ8.5未満</td><td>φ7.9以上</td></tr></table>	①	②	③	特定大粒	大粒	中粒	φ8.5未満	φ7.9以上 φ8.5未満	φ7.9以上
	①	②	③																																						
	小粒	極小粒	不完全極小粒																																						
	φ5.5以上	φ4.9以上 φ5.5未満	φ4.9未満																																						
①	②	③																																							
中粒	小粒	不完全極小粒																																							
φ7.3以上	φ5.5以上 φ7.3未満	φ5.5未満																																							
①	②	③																																							
大粒	中粒	不完全小粒																																							
φ7.9以上	φ7.3以上 φ7.9未満	φ7.3未満																																							
①	②	③																																							
特定大粒	大粒	中粒																																							
φ8.5未満	φ7.9以上 φ8.5未満	φ7.9以上																																							
品名	(L) φ4.9選粒網 (S) φ5.5選粒網	(L) φ5.5選粒網 (S) φ7.3選粒網	(L) φ7.3選粒網 (S) φ7.9選粒網	(L) φ7.9選粒網 (S) φ8.5選粒網																																					
コードNo.	1F5310-64760 1F5310-64840	1F5310-64680 1F5310-64800	1F5310-64300 1F5310-64360	1F5310-64600 1F5310-64640																																					
	(オプション)	(オプション)	(標準)	(オプション)																																					

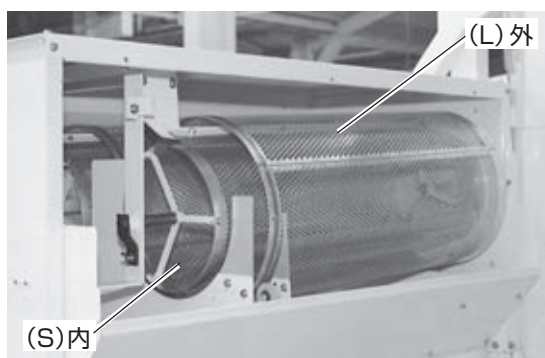
※ YBG2000 は YBS500G・YBS1000G にもセットできる大豆選粒機です。

黒大豆仕様

機 種		YBS2000GB YBS2000B						
		<div></div> <table border="1"><thead><tr><th>①</th><th>②</th><th>③</th></tr></thead><tbody><tr><td>φ10.0以上</td><td>φ7.9以上 φ10.0未満</td><td>φ7.9未満</td></tr></tbody></table>	①	②	③	φ10.0以上	φ7.9以上 φ10.0未満	φ7.9未満
①	②	③						
φ10.0以上	φ7.9以上 φ10.0未満	φ7.9未満						
品 名	(L) φ7.9選粒網 (S) φ10.0選粒網							
コードNo.	1F5310-64600	1F5310-64720						
	(標準付属)							

● YBS500G、YBS1000G、YBS2000G、YBG2000 の選別網セットのポイント

内側には (S)、外側には (L) をセットします。



ヤンマー株式会社

本社 〒530-8311 大阪市北区茶屋町1番32号
電話(06)6376-6345 FAX(06)6373-1493

ホクトヤンマー株式会社

〒067-0051 北海道江別市工栄町10番6号
電話(011)381-2300 FAX(011)381-2330

ヤンマー農機販売株式会社

本社 〒530-8321 大阪市北区茶屋町1番32号
電話(06)6376-6433 FAX(06)6376-6288

東日本カンパニー

〒984-0011 宮城県仙台市若林区六丁の目西町8番1号 斎喜センタービル4F
電話(022)288-8451 FAX(022)288-8452

関東甲信越カンパニー

〒360-0026 埼玉県熊谷市久下字上分1243-1
電話(048)527-8811 FAX(048)527-8823

中部近畿カンパニー

〒524-0041 滋賀県守山市勝部2丁目3番9号
電話(077)582-9300 FAX(077)582-9299

中四国カンパニー

〒710-0024 岡山県倉敷市亀山622番地
電話(086)428-5151 FAX(086)429-0326

九州カンパニー

〒833-0001 福岡県筑後市大字一条535番地2
電話(0942)53-0333 FAX(0942)53-0350

ヤンマー沖縄株式会社

〒901-2223 沖縄県宜野湾市大山7丁目11番12号
電話(098)898-3111 FAX(098)898-8082